

枕崎市
子育て世代の生活状況等に関するアンケート調査
結果報告書

平成31年3月
鹿児島県 枕崎市

枕崎市 子育て世代の生活状況等に関するアンケート調査 結果報告書

【 目 次 】

I 調査の概要

1 調査目的	1
2 調査地域	1
3 調査対象者	1
4 調査期間	1
5 調査方法	1
6 回収状況	1
7 本書を読むにあたっての注意点	1

II 集計結果

1 家庭の状況に関すること	2
2 学習・教育に関すること	9
3 経済的なこと	16
4 日常生活に関すること	20
5 食生活に関すること	26
6 支援・相談等に関すること	32

III クロス集計.....	38
----------------	----

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、子どもの生活環境や家庭の状況を把握することにより、本市の課題や特性を踏まえた施策を検討するとともに、本市における様々な子育て支援につなげていくことを目的として実施した。

2 調査地域

枕崎市全域

3 調査対象者

枕崎市在住の小学生及び中学生の保護者。

4 調査期間

平成31年1月

5 調査方法

小学校及び中学校を通じた配布・回収。

6 回収状況

配布件数	回収件数	無効回答数※	有効回答数	回収率	有効回答率
951	792	2	790	83.3%	99.7%

※無効回答…… 白紙での回答や、宛先不明等により調査が正常に実施できなかったものを指す。

7 本書を読むにあたっての注意点

- 単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)の場合、回答結果の割合「%」は、サンプル数(無回答を含む)に対して、それぞれの回答数の割合を示す。割合は小数点以下第二位で四捨五入したものであるため、合計値が100%にならない場合がある。なお、単数回答であっても、設問によっては有効サンプル数(無回答を含まない)に対する回答数の割合を示す場合もある。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の場合、回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を示す。
- 図表中の「n」(number of case)は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する者)を表す。
- 本文中の選択肢について、長文の場合はレイアウトの都合上、簡略化したり省略して表記したりしている場合がある。このことは、本書内の分析文及び表、グラフにおいても同様とする。
- 各設問における見出しの表示方法は以下の通り。

問**
単数回答

→ 全員に対する設問

問**
単数回答

→ 回答者が限定される設問

Ⅱ 集計結果

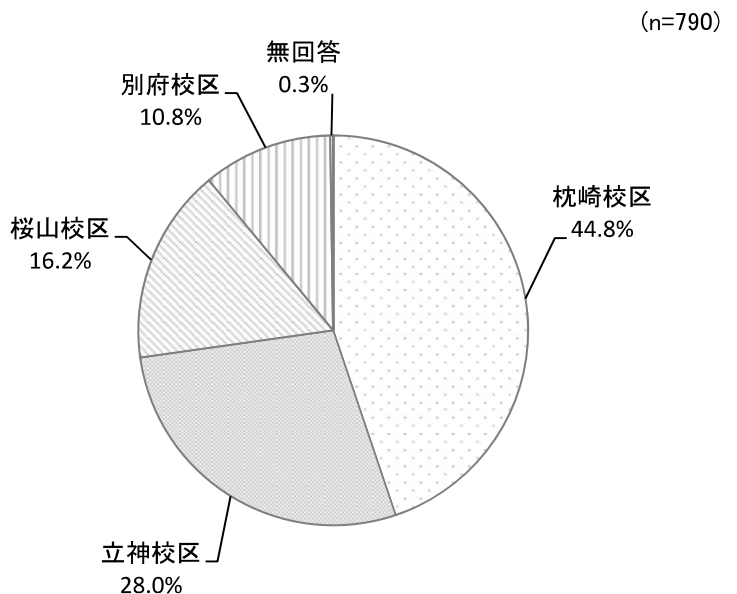
1 家庭の状況に関すること

問1

単数回答

居住している地域

	回答数	割合
1. 枕崎校区	354	44.8%
2. 立神校区	221	28.0%
3. 桜山校区	128	16.2%
4. 別府校区	85	10.8%
無回答	2	0.3%
計	790	100.0%



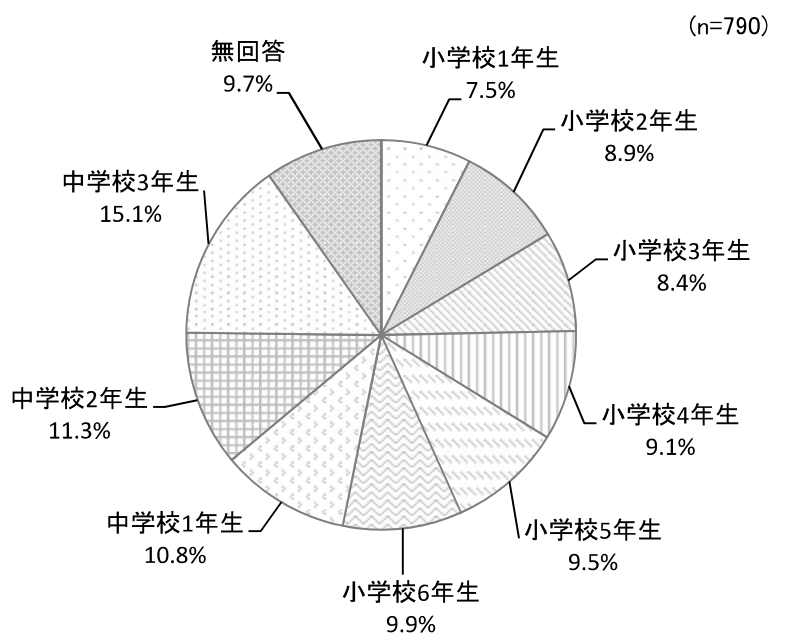
「枕崎校区」とする割合が44.8%で最も高く、次いで「立神校区」が28.0%、「桜山校区」が16.2%となっている。

問2

記入式回答

子どもの学年

	回答数	割合
1. 小学校1年生	59	7.5%
2. 小学校2年生	70	8.9%
3. 小学校3年生	66	8.4%
4. 小学校4年生	72	9.1%
5. 小学校5年生	75	9.5%
6. 小学校6年生	78	9.9%
7. 中学校1年生	85	10.8%
8. 中学校2年生	89	11.3%
9. 中学校3年生	119	15.1%
無回答	77	9.7%
計	790	100.0%



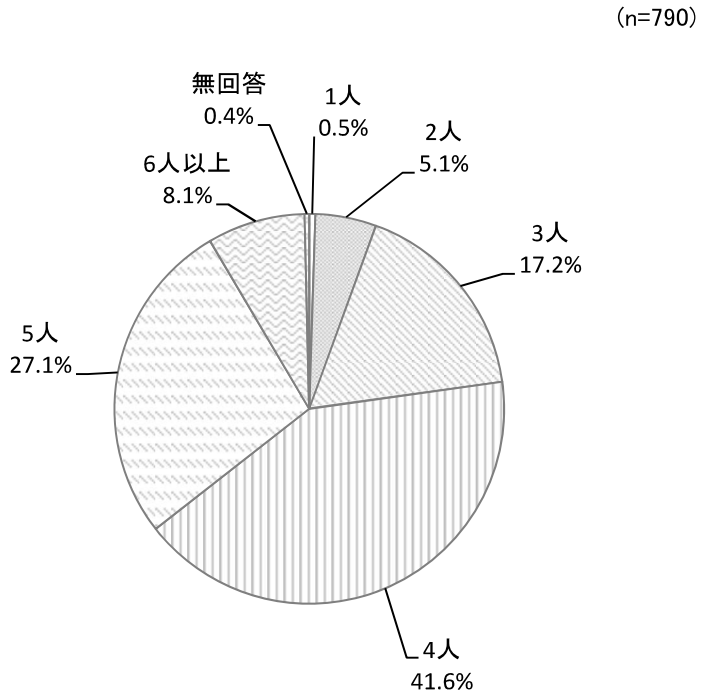
「中学校3年生」とする割合が15.1%で最も高く、次いで「中学校2年生」が11.3%、「中学校1年生」が10.8%となっている。

問3 世帯人数

(n=790)

	回答数	割合
1. 1人	4	0.5%
2. 2人	40	5.1%
3. 3人	136	17.2%
4. 4人	329	41.6%
5. 5人	214	27.1%
6. 6人	64	8.1%
無回答	3	0.4%
計	790	100.0%

「4人」とする割合が41.6%で最も高く、次いで「5人」が27.1%、「3人」が17.2%となっている。

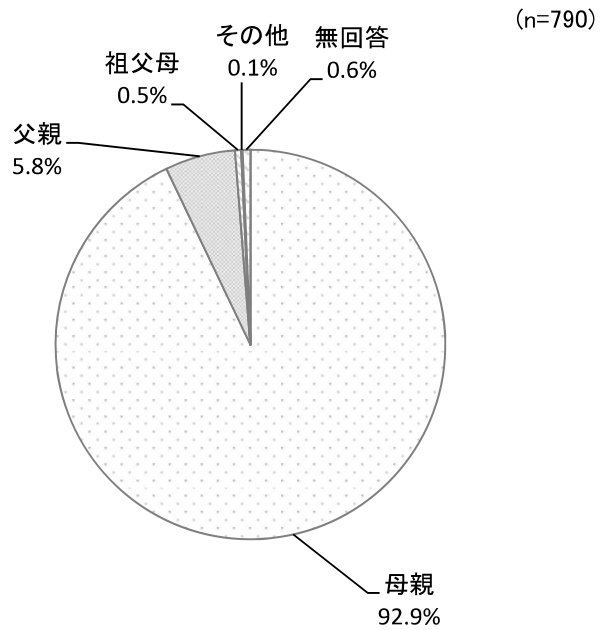


問4 本調査に対する回答者（調査対象の子どもからみた関係）

(n=790)

	回答数	割合
1. 母親	734	92.9%
2. 父親	46	5.8%
3. 祖父母	4	0.5%
4. その他	1	0.1%
無回答	5	0.6%
計	790	100.0%

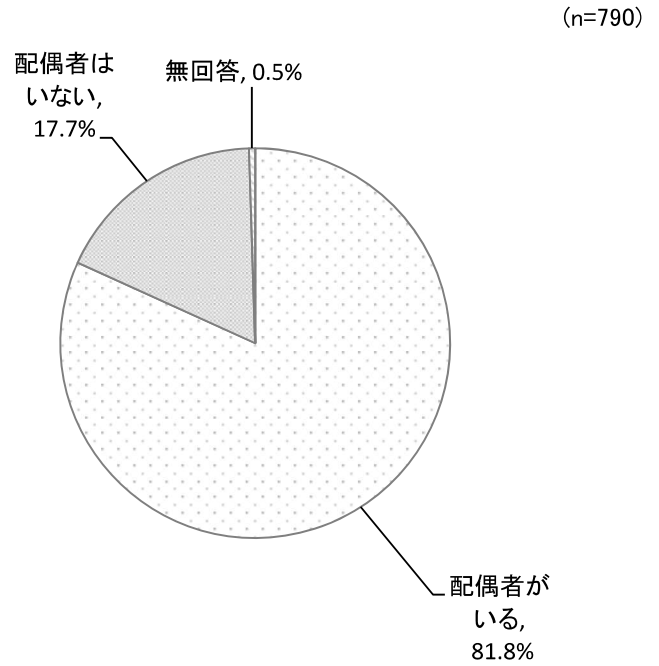
「母親」とする割合が92.9%で最も高く、次いで「父親」が5.8%となっている。



問5 本調査に対する回答者の配偶関係
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 配偶者がいる	646	81.8%
2. 配偶者がいない	140	17.7%
無回答	4	0.5%
計	790	100.0%

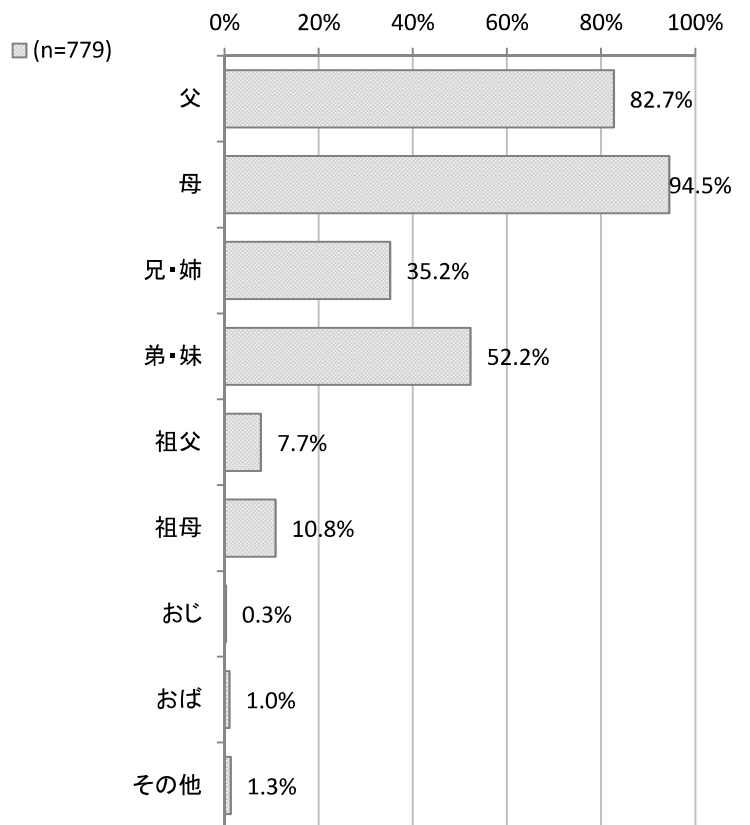


「配偶者がいる」とする割合が81.8%、「配偶者がいない」が17.7%となっている。

問6 同居している家族
 複数回答

(n=779)

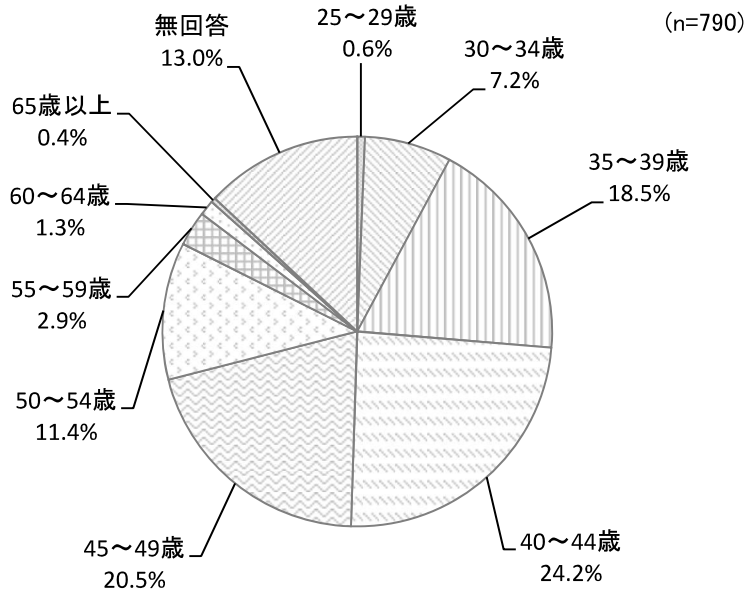
	回答数	割合
1. 父	644	82.7%
2. 母	736	94.5%
3. 兄・姉	274	35.2%
4. 弟・妹	407	52.2%
5. 祖父	60	7.7%
6. 祖母	84	10.8%
7. おじ	2	0.3%
8. おば	8	1.0%
9. その他	10	1.3%



「母」とする割合が94.5%で最も高く、次いで「父」が82.7%、「弟・妹」が52.2%となっている。

問7 父親の年齢
単数回答

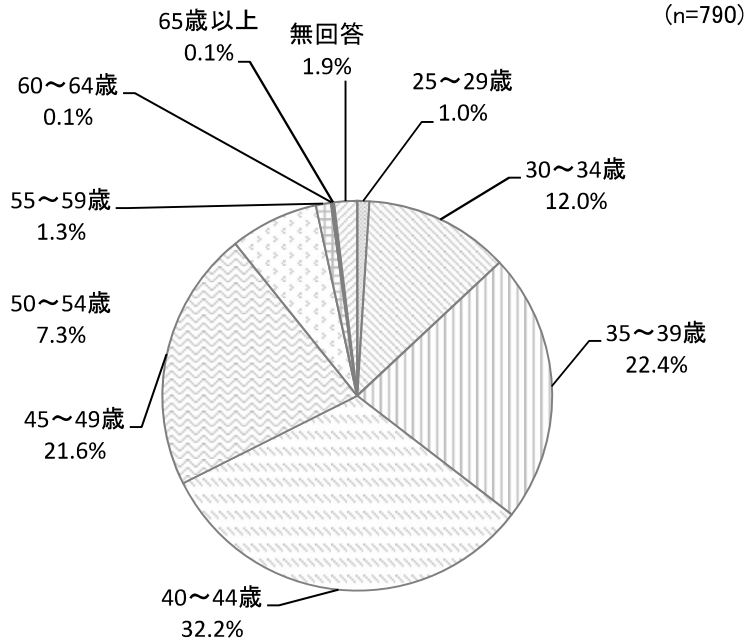
(n=790)		
	回答数	割合
1. 20～24歳	0	0.0%
2. 25～29歳	5	0.6%
3. 30～34歳	57	7.2%
4. 35～39歳	146	18.5%
5. 40～44歳	191	24.2%
6. 45～49歳	162	20.5%
7. 50～54歳	90	11.4%
8. 55～59歳	23	2.9%
9. 60～64歳	10	1.3%
10. 65歳以上	3	0.4%
無回答	103	13.0%
計	790	100.0%



「40～44歳」とする割合が24.2%で最も高く、次いで「45～49歳」が20.5%、「35～39歳」が18.5%となっている。

問8 母親の年齢
単数回答

(n=790)		
	回答数	割合
1. 20～24歳	0	0.0%
2. 25～29歳	8	1.0%
3. 30～34歳	95	12.0%
4. 35～39歳	177	22.4%
5. 40～44歳	254	32.2%
6. 45～49歳	171	21.6%
7. 50～54歳	58	7.3%
8. 55～59歳	10	1.3%
9. 60～64歳	1	0.1%
10. 65歳以上	1	0.1%
無回答	15	1.9%
計	790	100.0%

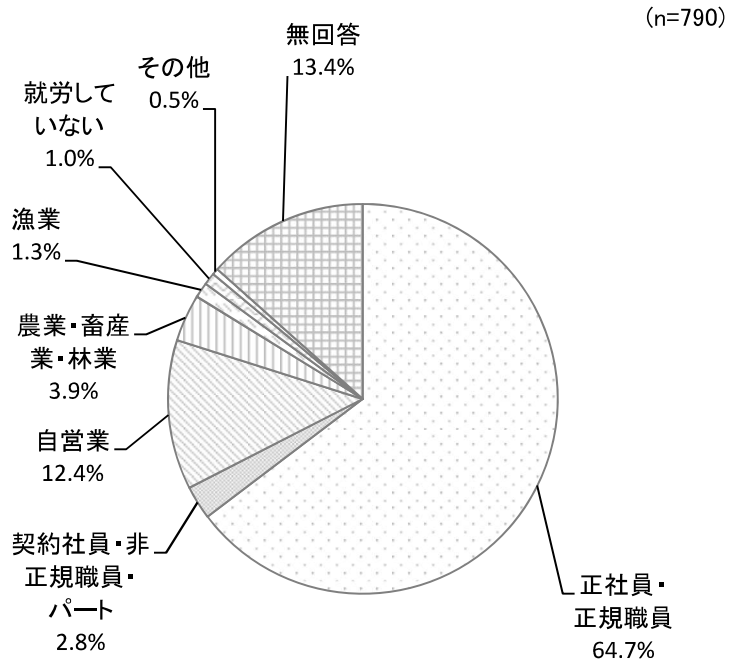


「40～44歳」とする割合が32.2%で最も高く、次いで「35～39歳」が22.4%、「45～49歳」が21.6%となっている。

問9 父親の就業形態

(n=790)

	回答数	割合
1. 正社員・正規職員	511	64.7%
2. 契約社員・非正規職員・パート	22	2.8%
3. 自営業	98	12.4%
4. 農業・畜産業・林業	31	3.9%
5. 漁業	10	1.3%
6. 就労していない	8	1.0%
7. その他	4	0.5%
無回答	106	13.4%
計	790	100.0%

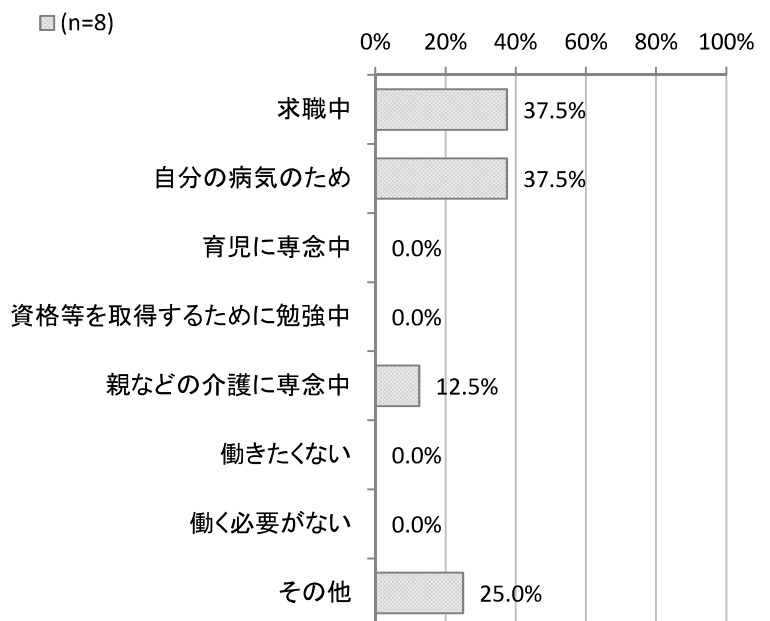


「正社員・正規職員」とする割合が64.7%で最も高く、次いで「自営業」が12.4%となっている。

問9-1 問9で「6.」に○をつけた回答者のみ
複数回答 仕事をしていない理由

(n=8)

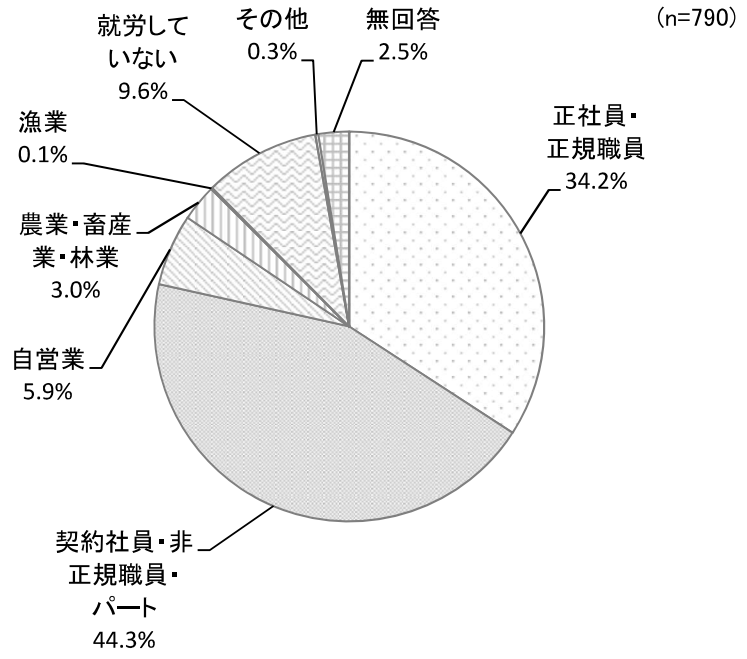
	回答数	割合
1. 求職中	3	37.5%
2. 自分の病気のため	3	37.5%
3. 育児に専念中	0	0.0%
4. 資格等を取得するために勉強中	0	0.0%
5. 親などの介護に専念中	1	12.5%
6. 働きたくない	0	0.0%
7. 働く必要がない	0	0.0%
8. その他	2	25.0%



「求職中」と「自分の病気のため」する割合が37.5%、次いで「その他」が25.0%となっている。

問10 母親の就業形態
 単数回答

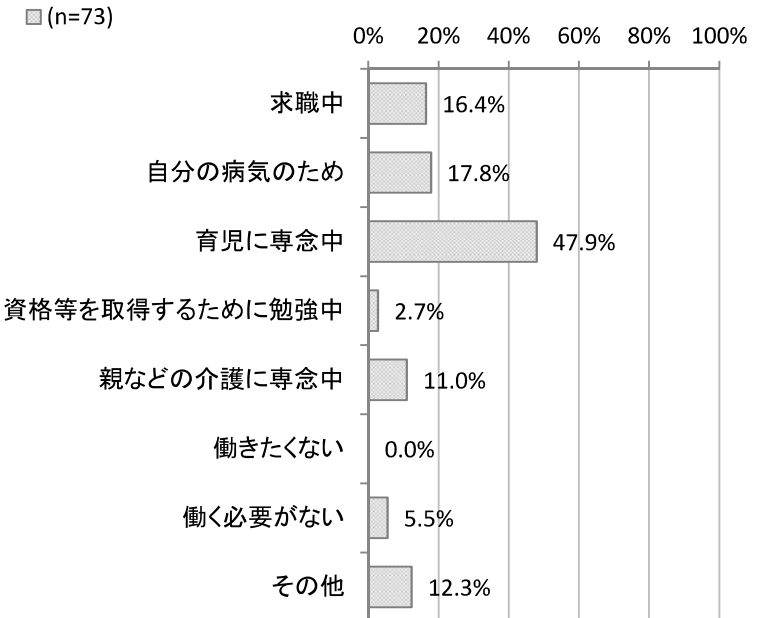
(n=790)		
	回答数	割合
1. 正社員・正規職員	270	34.2%
2. 契約社員・非正規職員・パート	350	44.3%
3. 自営業	47	5.9%
4. 農業・畜産業・林業	24	3.0%
5. 漁業	1	0.1%
6. 就労していない	76	9.6%
7. その他	2	0.3%
無回答	20	2.5%
計	790	100.0%



「契約社員・非正規職員・パート」とする割合が44.3%で最も高く、次いで「正社員・正規職員」が34.2%、「就労していない」が9.6%となっている。

問10-1 問10で「6.」に○をつけた回答者のみ
 複数回答 仕事をしていない理由

(n=73)		
	回答数	割合
1. 求職中	12	16.4%
2. 自分の病気のため	13	17.8%
3. 育児に専念中	35	47.9%
4. 資格等を取得するために勉強中	2	2.7%
5. 親などの介護に専念中	8	11.0%
6. 働きたくない	0	0.0%
7. 働く必要がない	4	5.5%
8. その他	9	12.3%



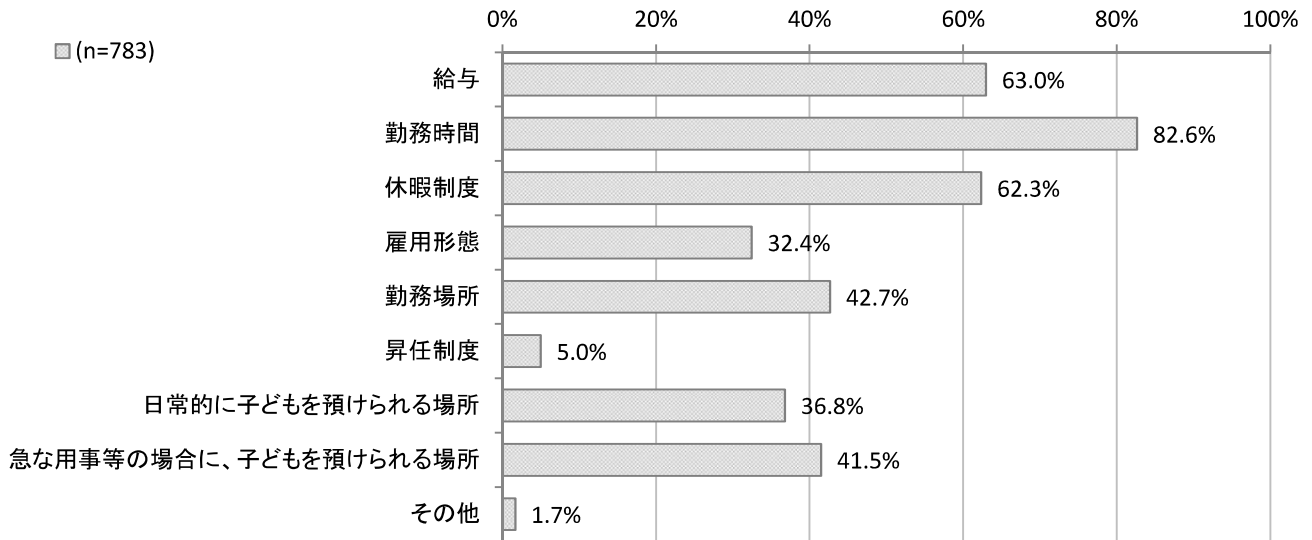
「育児に専念中」とする割合が47.9%で最も高く、次いで「自分の病気のため」が17.8%、「求職中」が16.4%となっている。

問11 子育てと仕事を両立させる上で重要だと思うこと
 複数回答

(n=783)

	回答数	割合
1. 給与	493	63.0%
2. 勤務時間	647	82.6%
3. 休暇制度	488	62.3%
4. 雇用形態	254	32.4%
5. 勤務場所	334	42.7%
6. 昇任制度	39	5.0%
7. 日常的に子どもを預けられる場所	288	36.8%
8. 急な用事等の場合に、子どもを預けられる場所	325	41.5%
9. その他	13	1.7%

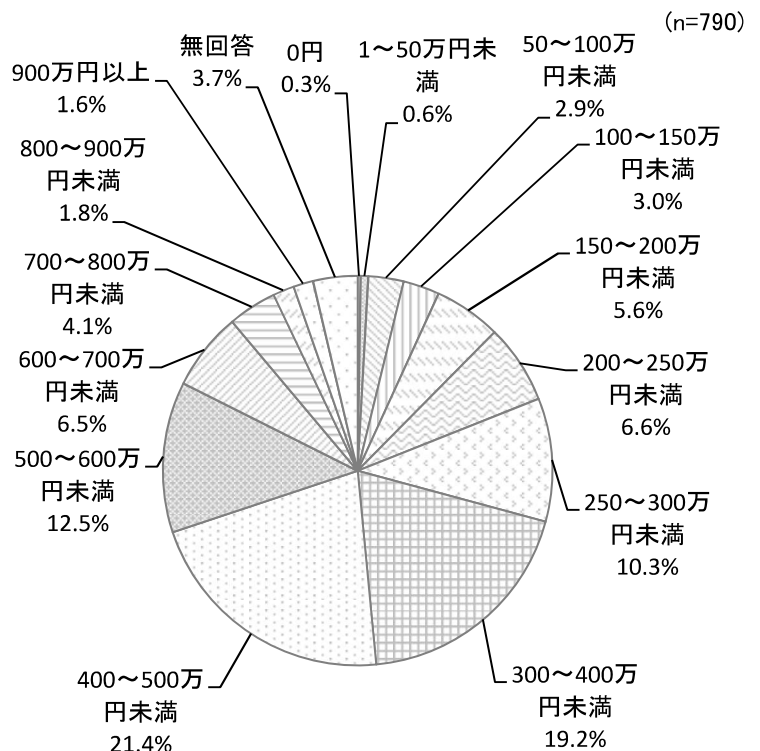
「勤務時間」とする割合が82.6%で最も高く、次いで「給与」が63.0%、「休暇制度」が62.3%となっている。



問12 年間の世帯収入(手取り額。養育費等も含む)
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 0円	2	0.3%
2. 1~50万円未満	5	0.6%
3. 50~100万円未満	23	2.9%
4. 100~150万円未満	24	3.0%
5. 150~200万円未満	44	5.6%
6. 200~250万円未満	52	6.6%
7. 250~300万円未満	81	10.3%
8. 300~400万円未満	152	19.2%
9. 400~500万円未満	169	21.4%
10. 500~600万円未満	99	12.5%
11. 600~700万円未満	51	6.5%
12. 700~800万円未満	32	4.1%
13. 800~900万円未満	14	1.8%
12. 900万円以上	13	1.6%
無回答	29	3.7%
計	790	100.0%



「400~500万円未満」とする割合が21.4%で最も高く、次いで「300~400万円未満」が19.2%、「500~600万円未満」が12.5%となっている。

2 学習・教育に関すること

問13

単数回答

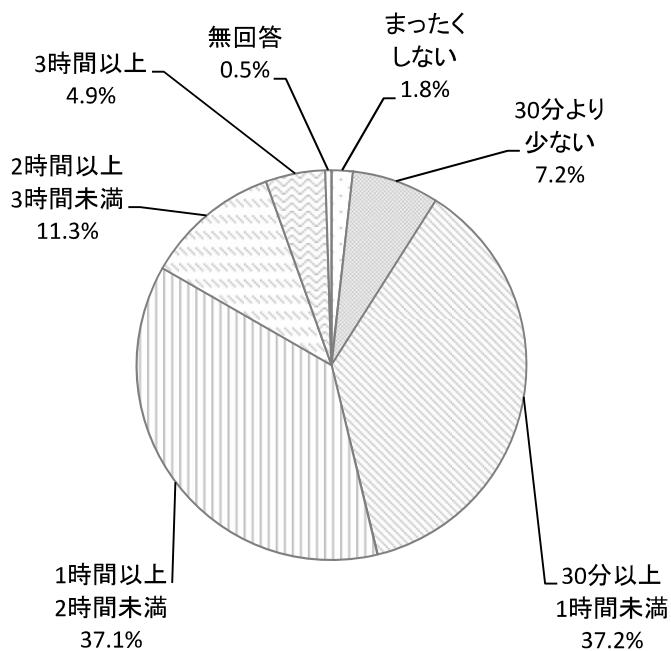
学校の授業以外の1日あたりの勉強時間(月～金曜日)

(n=790)

	回答数	割合
1. まったくしない	14	1.8%
2. 30分より少ない	57	7.2%
3. 30分以上1時間未満	294	37.2%
4. 1時間以上2時間未満	293	37.1%
5. 2時間以上3時間未満	89	11.3%
6. 3時間以上	39	4.9%
無回答	4	0.5%
計	790	100.0%

「30分以上1時間未満」とする割合が37.2%で最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が37.1%、「2時間以上3時間未満」が11.3%となっている。

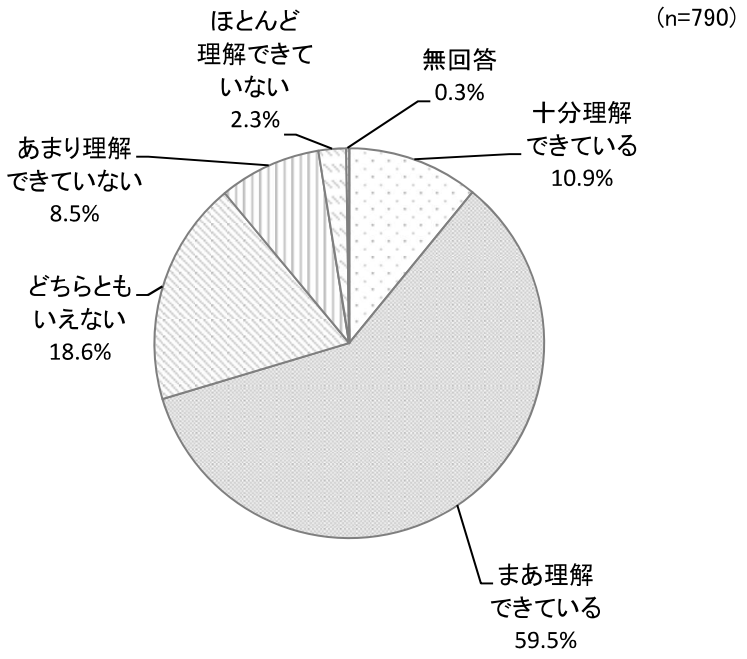
(n=790)



問14 子どもの学校での学習状況をどのように思っているか
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 十分理解できている	86	10.9%
2. まあ理解できている	470	59.5%
3. どちらともいえない	147	18.6%
4. あまり理解できていない	67	8.5%
5. ほとんど理解できていない	18	2.3%
無回答	2	0.3%
計	790	100.0%

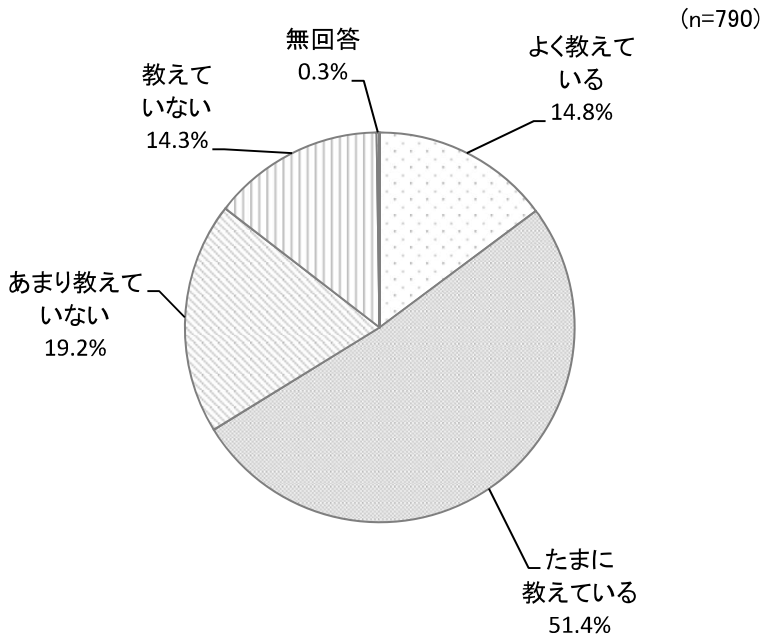


「まあ理解できている」とする割合が59.5%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が18.6%、「十分理解できている」が10.9%となっている。

問15 親が直接勉強を教えることがあるか
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. よく教えている	117	14.8%
2. たまに教えている	406	51.4%
3. あまり教えていない	152	19.2%
4. 教えていない	113	14.3%
無回答	2	0.3%
計	790	100.0%

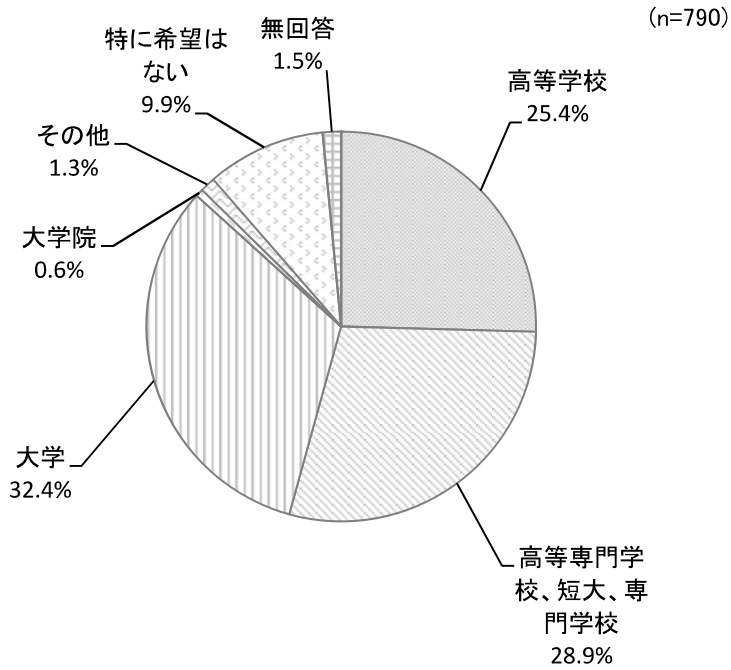


「たまに教えている」とする割合が51.4%で最も高く、次いで「あまり教えていない」が19.2%、「よく教えている」が14.8%となっている。

問16 子どもの進学をどこまで希望しているか
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 中学校	0	0.0%
2. 高等学校	201	25.4%
3. 高等専門学校、短大、専門学校	228	28.9%
4. 大学	256	32.4%
5. 大学院	5	0.6%
6. その他	10	1.3%
7. 特に希望はない	78	9.9%
無回答	12	1.5%
計	790	100.0%

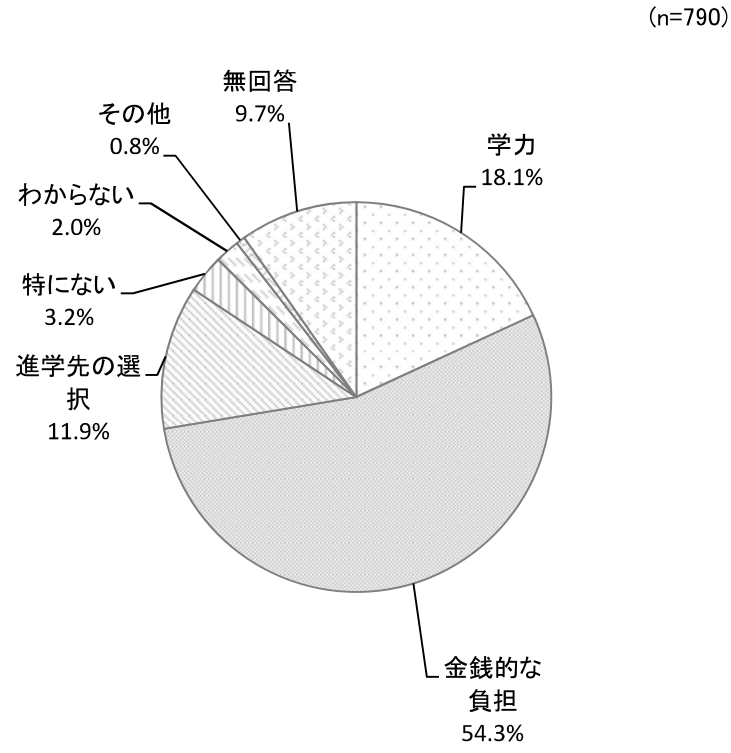


「大学」とする割合が32.4%で最も高く、次いで「高等専門学校、短大、専門学校」が28.9%、「高等学校」が25.4%となっている。

問17 子どもを将来希望する学校まで進学させる際に、もっとも心配なこと
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 学力	143	18.1%
2. 金銭的な負担	429	54.3%
3. 進学先の選択	94	11.9%
4. 特にない	25	3.2%
5. わからない	16	2.0%
6. その他	6	0.8%
無回答	77	9.7%
計	790	100.0%



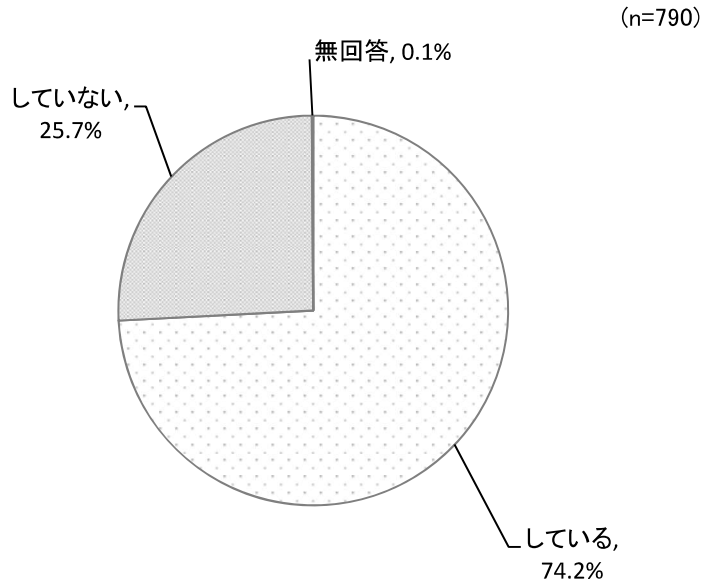
「金銭的な負担」とする割合が54.3%で最も高く、次いで「学力」が18.1%、「進学先の選択」が11.9%となっている。

問18 習い事等(スポーツ少年団等を含む)をしているか
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. している	586	74.2%
2. していない	203	25.7%
無回答	1	0.1%
計	790	100.0%

「している」とする割合が74.2%、「していない」が25.7%となっている。

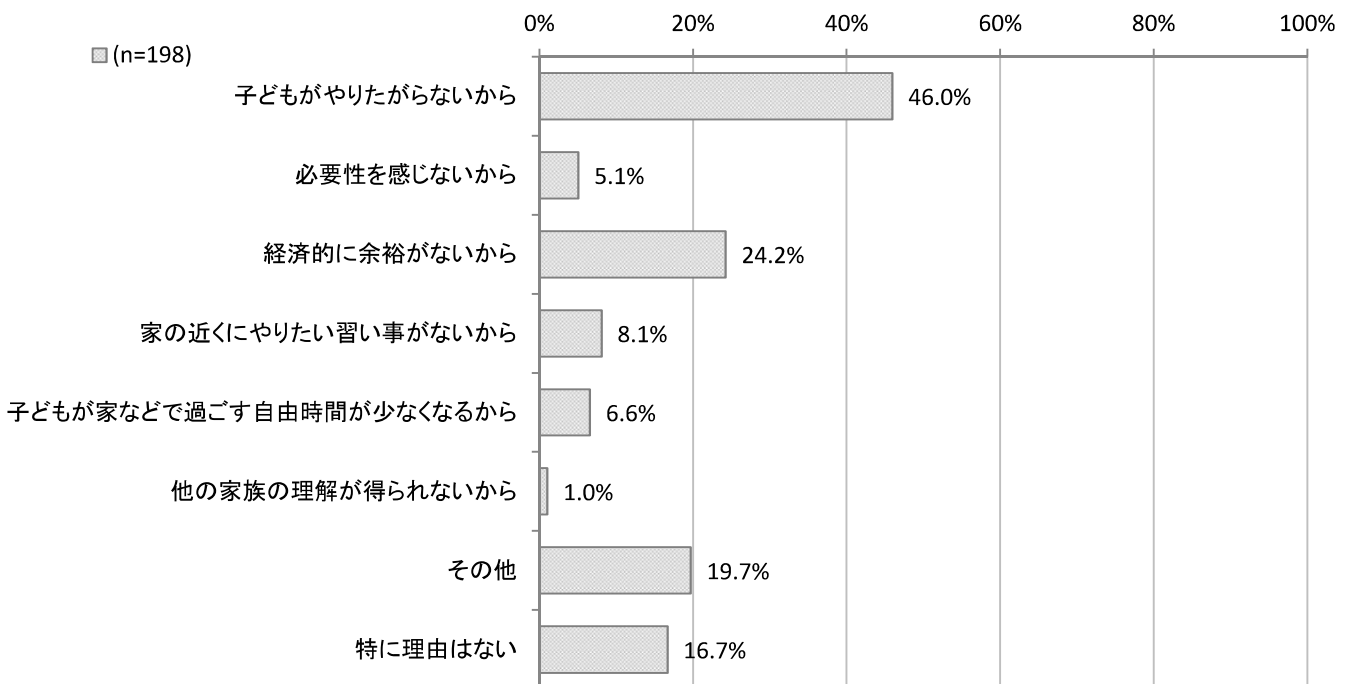


問18-1 問18で「2」に○をつけた回答者のみ
 複数回答 していない理由

(n=198)

	回答数	割合
1. 子どもがやりたがらないから	91	46.0%
2. 必要性を感じないから	10	5.1%
3. 経済的に余裕がないから	48	24.2%
4. 家の近くにやりたい習い事がないから	16	8.1%
5. 子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	13	6.6%
6. 他の家族の理解が得られないから	2	1.0%
7. その他	39	19.7%
8. 特に理由はない	33	16.7%

「子どもがやりたがらないから」が46.0%で最も高く、次いで「経済的に余裕がないから」が24.2%、「その他」が19.7%となっている。

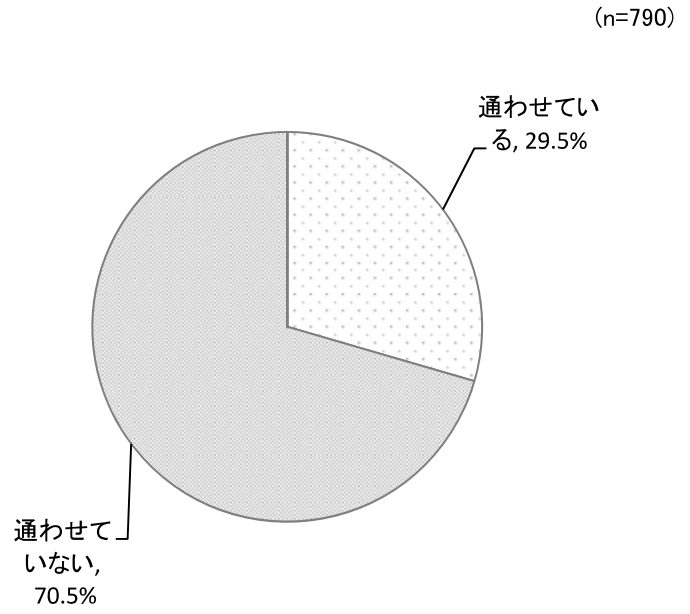


問19 学習塾(通信教育を含む)に通わせているか
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 通わせている	233	29.5%
2. 通わせていない	557	70.5%
無回答	0	0.0%
計	790	100.0%

「通わせていない」とする割合が70.5%、「通わせている」が29.5%となっている。

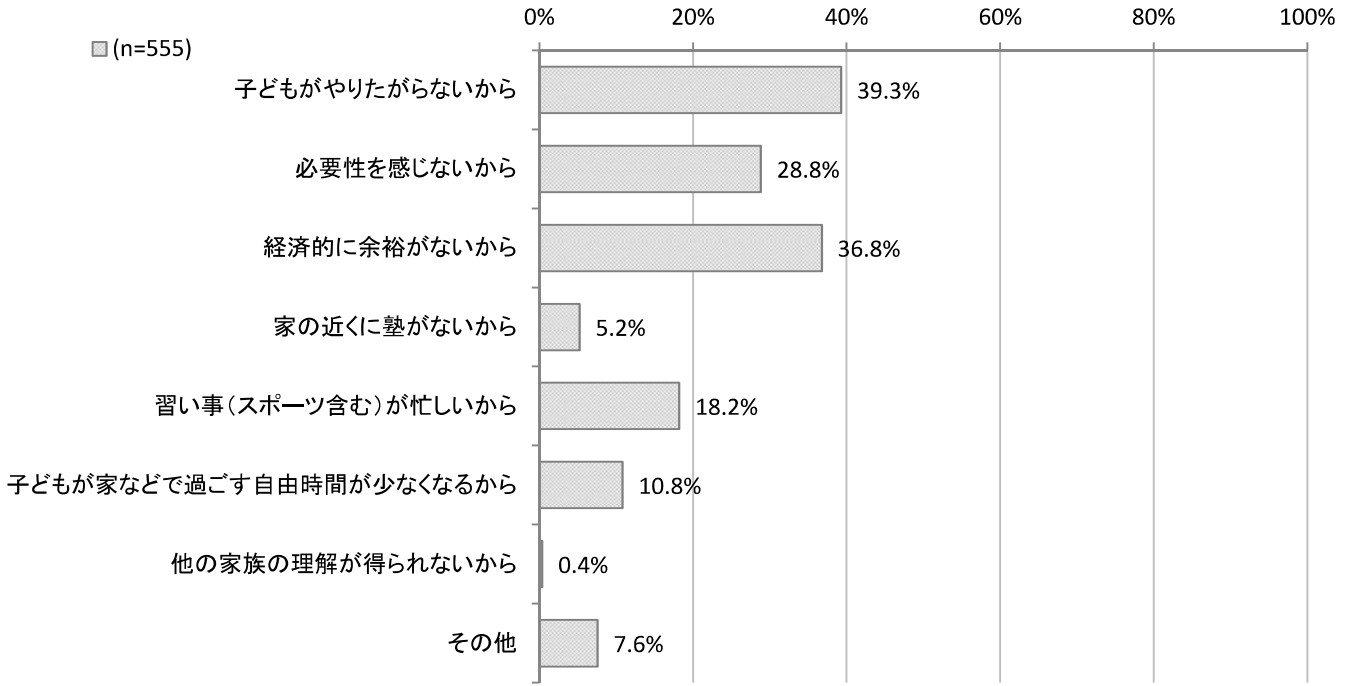


問19-1 問19で「2」に○をつけた回答者のみ
 複数回答 していない理由

(n=555)

	回答数	割合
1. 子どもがやりたがらないから	218	39.3%
2. 必要性を感じないから	160	28.8%
3. 経済的に余裕がないから	204	36.8%
4. 家の近くに塾がないから	29	5.2%
5. 習い事(スポーツ含む)が忙しいから	101	18.2%
6. 子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	60	10.8%
7. 他の家族の理解が得られないから	2	0.4%
8. その他	42	7.6%
9. 特に理由はない	59	10.6%

「子どもがやりたがらないから」が39.3%で最も高く、次いで「経済的に余裕がないから」が36.8%、「必要性を感じないから」が28.8%となっている。



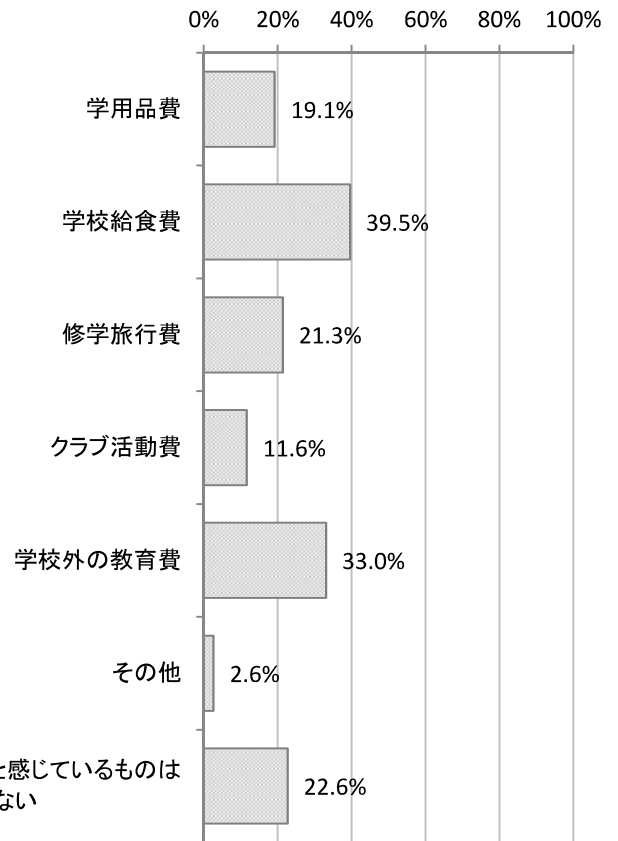
問20
複数回答

子どもの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているもの

(n=769)

	回答数	割合
1. 学用品費	147	19.1%
2. 学校給食費	304	39.5%
3. 修学旅行費	164	21.3%
4. クラブ活動費	89	11.6%
5. 学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)	254	33.0%
6. その他	20	2.6%
7. 負担が大きいと感じているものはない	174	22.6%

■ (n=769)



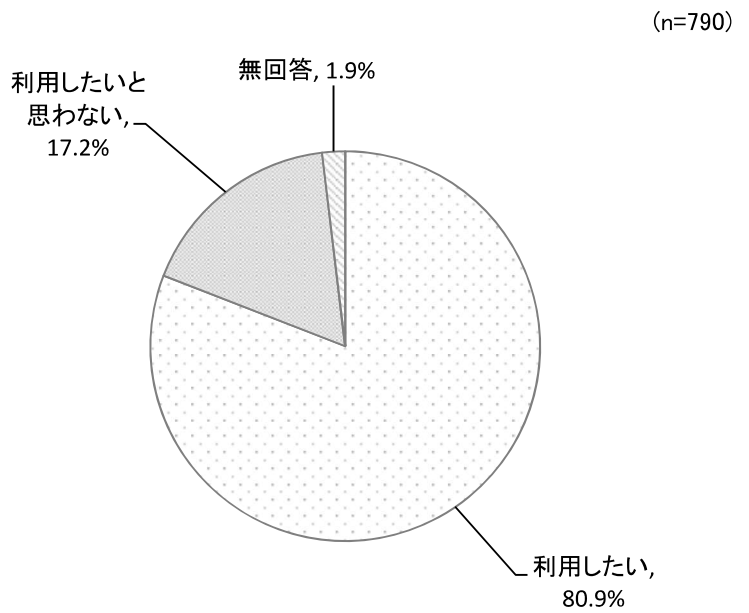
「学校給食費」とする割合が39.5%で最も高く、次いで「学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)」が33.0%、「負担が大きいと感じているものはない」が22.6%となっている。

問21 無料の学習や体験活動の利用希望
 単数回答

◆学習の機会 (n=790)

	回答数	割合
1. 利用したい	639	80.9%
2. 利用したいと思わない	136	17.2%
無回答	15	1.9%
計	790	100.0%

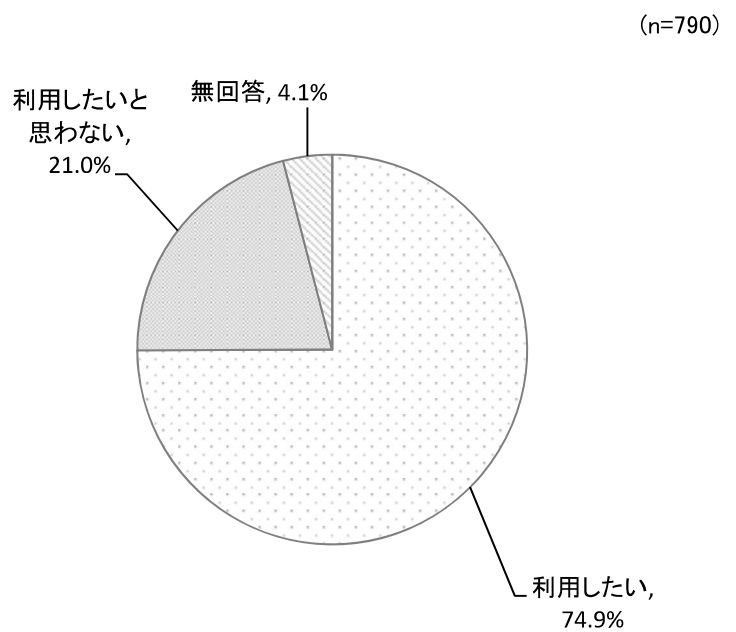
「利用したい」とする割合が80.9%、「利用したいと思わない」が17.2%となっている。



◆体験活動の機会 (n=790)

	回答数	割合
1. 利用したい	592	74.9%
2. 利用したいと思わない	166	21.0%
無回答	32	4.1%
計	790	100.0%

「利用したい」とする割合が74.9%、「利用したいと思わない」が21.0%となっている。



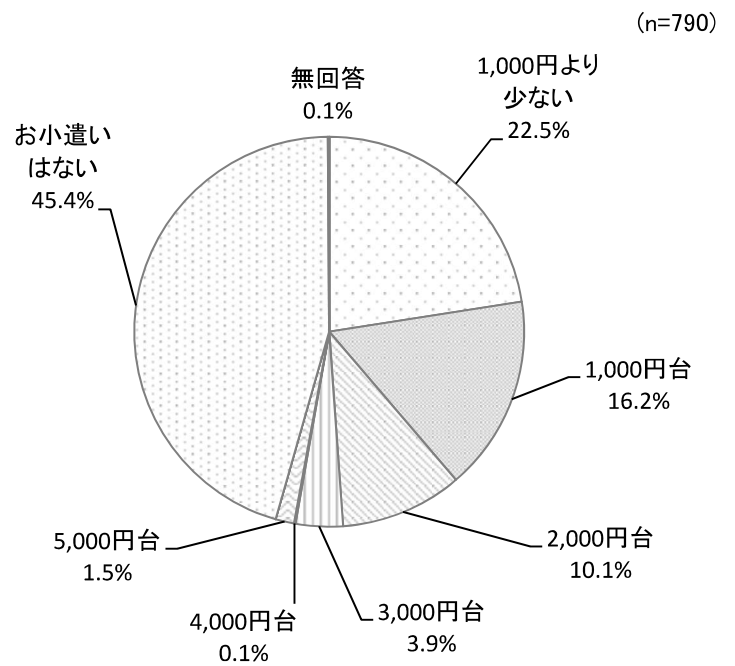
3 経済的なこと

問22

単数回答

お小遣いの額について

(n=790)		
	回答数	割合
1. 1,000円より少ない	178	22.5%
2. 1,000円台	128	16.2%
3. 2,000円台	80	10.1%
4. 3,000円台	31	3.9%
5. 4,000円台	1	0.1%
6. 5,000円台	12	1.5%
7. 6,000～9,000円台	0	0.0%
8. 10,000円以上	0	0.0%
9. お小遣いはない	359	45.4%
無回答	1	0.1%
計	790	100.0%

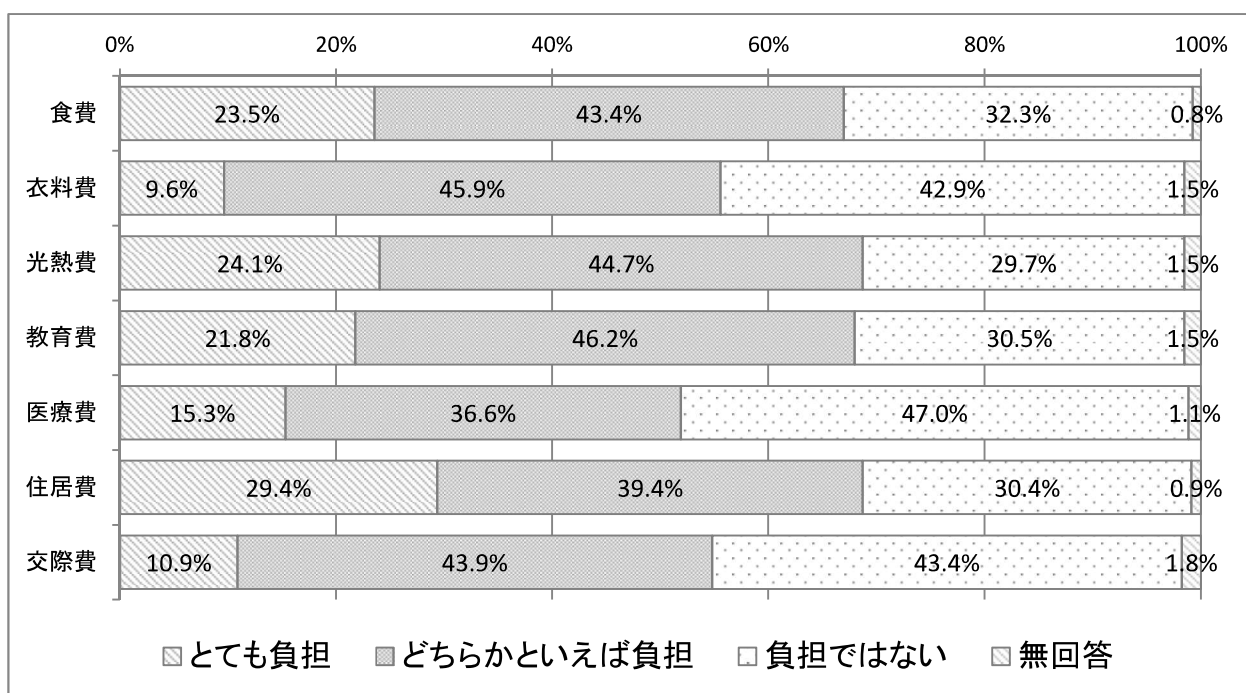


「お小遣いはない」とする割合が45.4%で最も高く、次いで「1,000円より少ない」が22.5%、「1,000円台」が16.2%となっている。

問23
単数回答

次の経費について、どのように感じているか

	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 食費	186	23.5%	343	43.4%	255	32.3%	6	0.8%	790
2. 衣料費	76	9.6%	363	45.9%	339	42.9%	12	1.5%	790
3. 光熱費	190	24.1%	353	44.7%	235	29.7%	12	1.5%	790
4. 教育費	172	21.8%	365	46.2%	241	30.5%	12	1.5%	790
5. 医療費	121	15.3%	289	36.6%	371	47.0%	9	1.1%	790
6. 住居費	232	29.4%	311	39.4%	240	30.4%	7	0.9%	790
7. 交際費	86	10.9%	347	43.9%	343	43.4%	14	1.8%	790



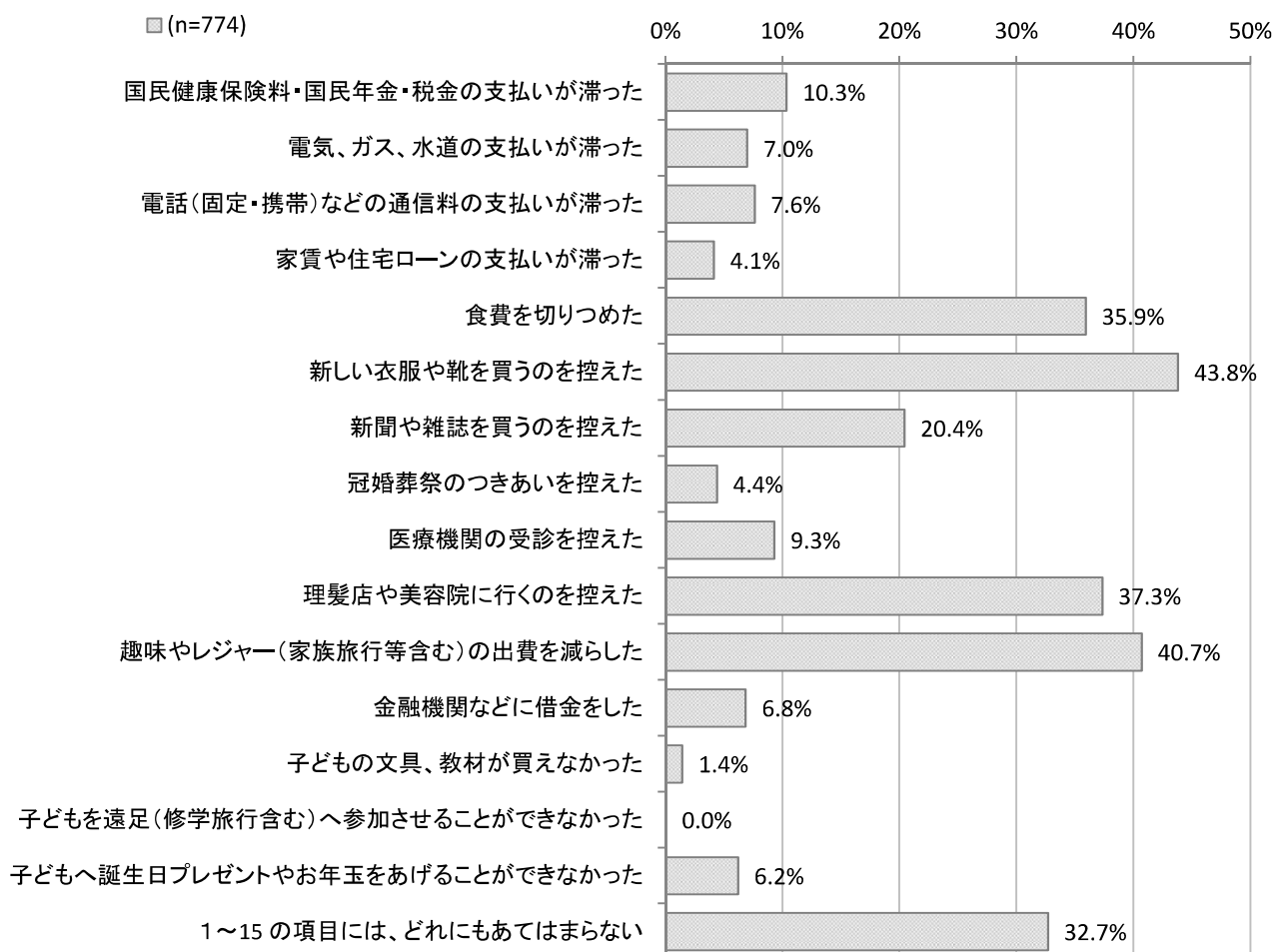
とても負担に感じている項目は「住居費」の割合が29.4%と最も高く、次いで「光熱費」が24.1%、「食費」が23.5%となっている。

問24
複数回答

おおむね1年の間に、経済的な理由で次のような経験をしたか

(n=774)

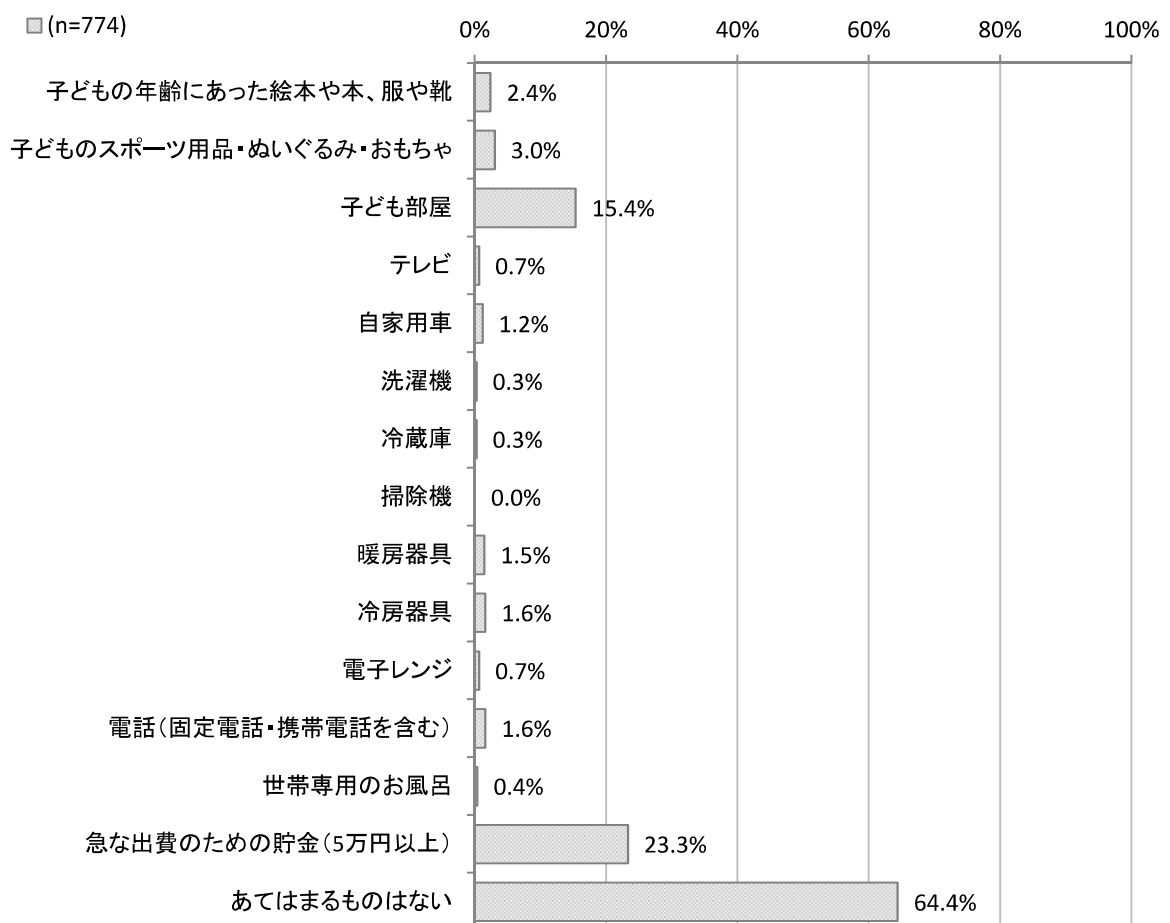
	回答数	割合
1. 国民健康保険料・国民年金・税金の支払いが滞った	80	10.3%
2. 電気、ガス、水道の支払いが滞った	54	7.0%
3. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞った	59	7.6%
4. 家賃や住宅ローンの支払いが滞った	32	4.1%
5. 食費を切りつめた	278	35.9%
6. 新しい衣服や靴を買うのを控えた	339	43.8%
7. 新聞や雑誌を買うのを控えた	158	20.4%
8. 冠婚葬祭のつきあいを控えた	34	4.4%
9. 医療機関の受診を控えた	72	9.3%
10. 理髪店や美容院に行くのを控えた	289	37.3%
11. 趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした	315	40.7%
12. 金融機関などに借金をした	53	6.8%
13. 子どもの文具、教材が買えなかった	11	1.4%
14. 子どもを遠足(修学旅行含む)へ参加させることができなかった	0	0.0%
15. 子どもへ誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった	48	6.2%
16. 1～15の項目には、どれにもあてはまらない	253	32.7%



「新しい衣服や靴を買うのを控えた」が43.8%で最も高く、次いで「趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした」が40.7%、「理髪店や美容院に行くのを控えた」が37.3%となっている。

(n=755)

	回答数	割合
1. 子どもの年齢にあった絵本や本、服や靴	18	2.4%
2. 子どものスポーツ用品・ぬいぐるみ・おもちゃ	23	3.0%
3. 子ども部屋	116	15.4%
4. テレビ	5	0.7%
5. 自家用車	9	1.2%
6. 洗濯機	2	0.3%
7. 冷蔵庫	2	0.3%
8. 掃除機	0	0.0%
9. 暖房器具	11	1.5%
10. 冷房器具	12	1.6%
11. 電子レンジ	5	0.7%
12. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	12	1.6%
13. 世帯専用のお風呂	3	0.4%
14. 急な出費のための貯金(5万円以上)	176	23.3%
15. あてはまるものはない	486	64.4%



「あてはまるものはない」が64.4%で最も高くなっている。家庭にないものとしては、「急な出費のための貯金」が23.3%、「子ども部屋」が15.4%となっている。

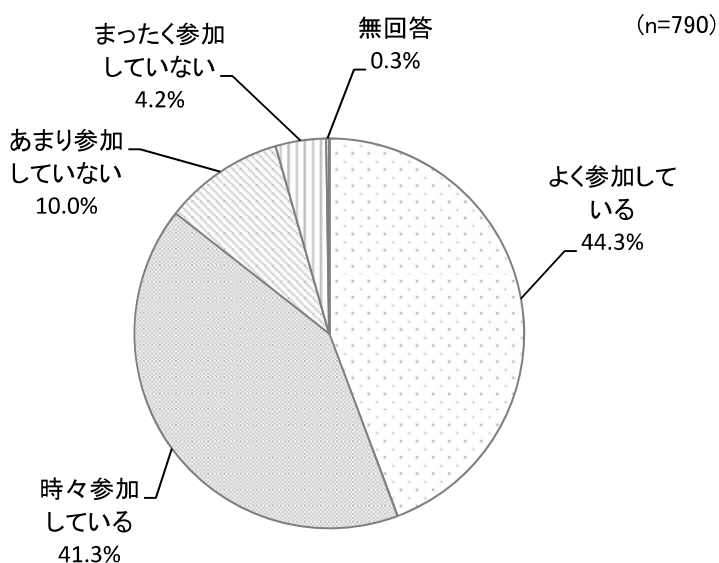
4 日常生活に関すること

問26

単数回答

地域行事の参加状況

(n=790)		
	回答数	割合
1. よく参加している	350	44.3%
2. 時々参加している	326	41.3%
3. あまり参加していない	79	10.0%
4. まったく参加していない	33	4.2%
無回答	2	0.3%
計	790	100.0%



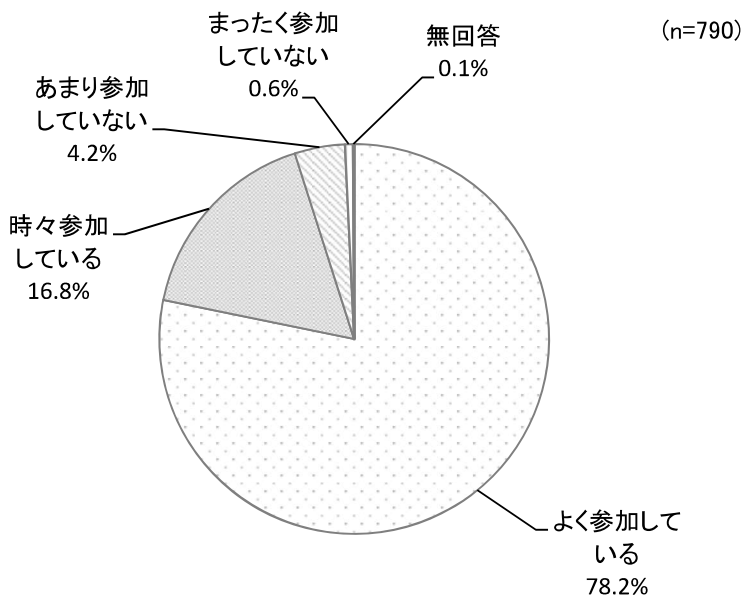
「よく参加している」とする割合が44.3%で最も高く、次いで「時々参加している」が41.3%、「あまり参加していない」が10.0%となっている。

問27

単数回答

学校行事(授業参観や運動会など)の参加状況

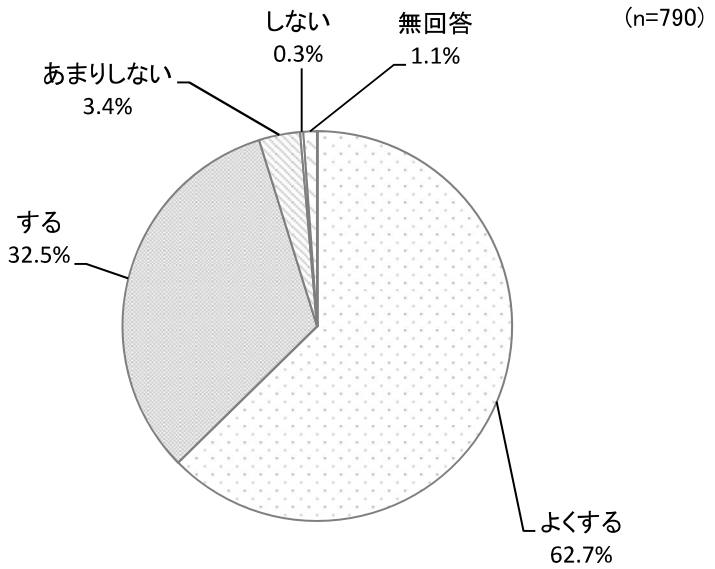
(n=790)		
	回答数	割合
1. よく参加している	618	78.2%
2. 時々参加している	133	16.8%
3. あまり参加していない	33	4.2%
4. まったく参加していない	5	0.6%
無回答	1	0.1%
計	790	100.0%



「よく参加している」とする割合が78.2%で最も高く、次いで「時々参加している」が16.8%、「あまり参加していない」が4.2%となっている。

問28 子どもとよく会話をするか

(n=790)		
	回答数	割合
1. よくする	495	62.7%
2. する	257	32.5%
3. あまりしない	27	3.4%
4. しない	2	0.3%
無回答	9	1.1%
計	790	100.0%

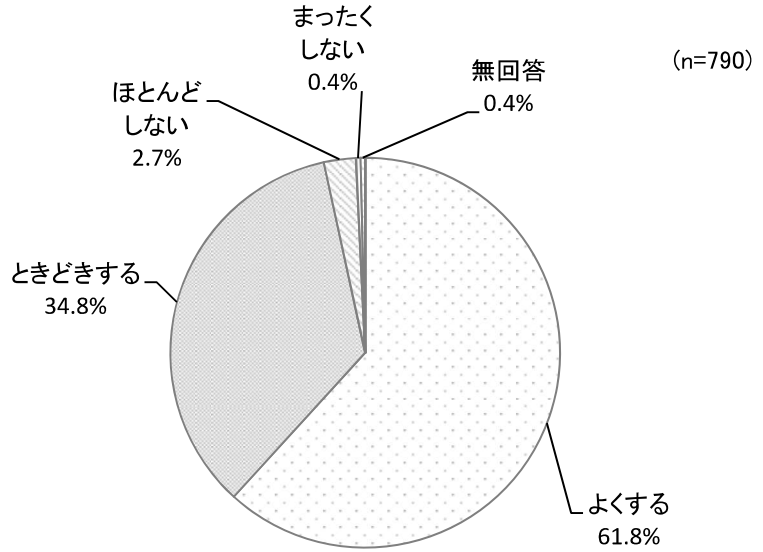


「よくする」とする割合が62.7%で最も高く、次いで「する」が32.5%、「あまりしない」が3.4%となっている。

問29 子どもとの会話について

(1) 学校での出来事について

(n=790)		
	回答数	割合
1. よくする	488	61.8%
2. ときどきする	275	34.8%
3. ほとんどしない	21	2.7%
4. まったくしない	3	0.4%
無回答	3	0.4%
計	790	100.0%

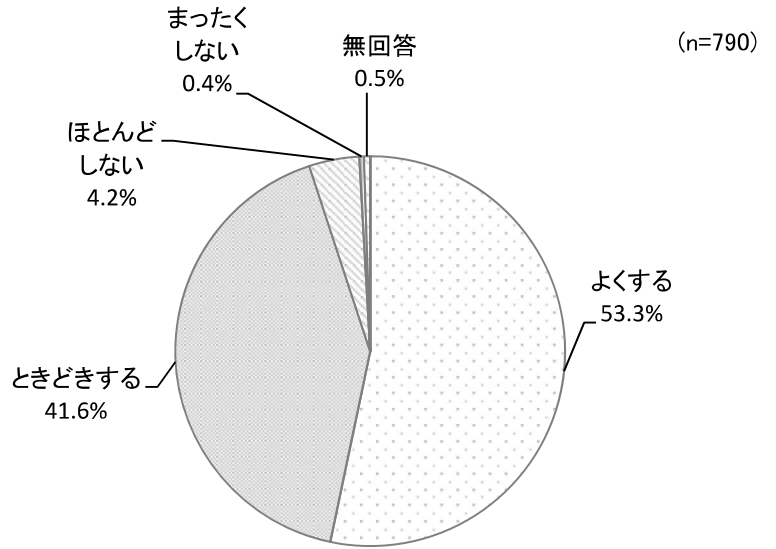


「よくする」とする割合が61.8%で最も高く、次いで「ときどきする」が34.8%、「ほとんどしない」が2.7%となっている。

(2) 友達のことについて

(n=790)

	回答数	割合
1. よくする	421	53.3%
2. ときどきする	329	41.6%
3. ほとんどしない	33	4.2%
4. まったくしない	3	0.4%
無回答	4	0.5%
計	790	100.0%

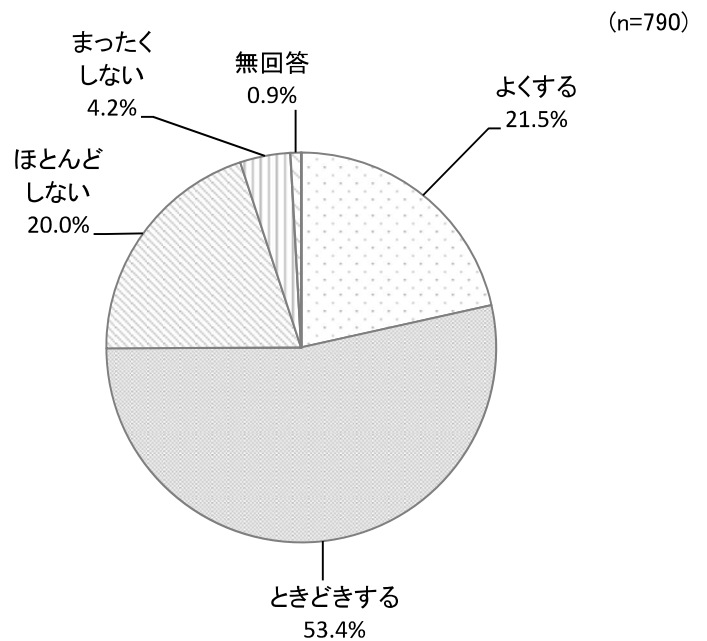


「よくする」とする割合が53.3%で最も高く、次いで「ときどきする」が41.6%、「ほとんどしない」が4.2%となっている。

(3) 将来や進路について

(n=790)

	回答数	割合
1. よくする	170	21.5%
2. ときどきする	422	53.4%
3. ほとんどしない	158	20.0%
4. まったくしない	33	4.2%
無回答	7	0.9%
計	790	100.0%



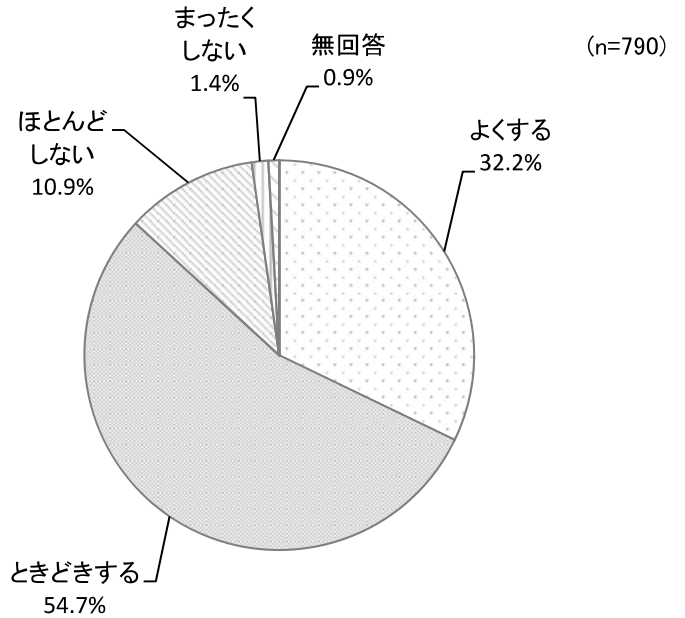
「ときどきする」とする割合が53.4%で最も高く、次いで「よくする」が21.5%、「ほとんどしない」が20.0%となっている。

(4) 勉強や成績について

(n=790)

	回答数	割合
1. よくする	254	32.2%
2. ときどきする	432	54.7%
3. ほとんどしない	86	10.9%
4. まったくしない	11	1.4%
無回答	7	0.9%
計	790	100.0%

「ときどきする」とする割合が54.7%で最も高く、次いで「よくする」が32.2%、「ほとんどしない」が10.9%となっている。

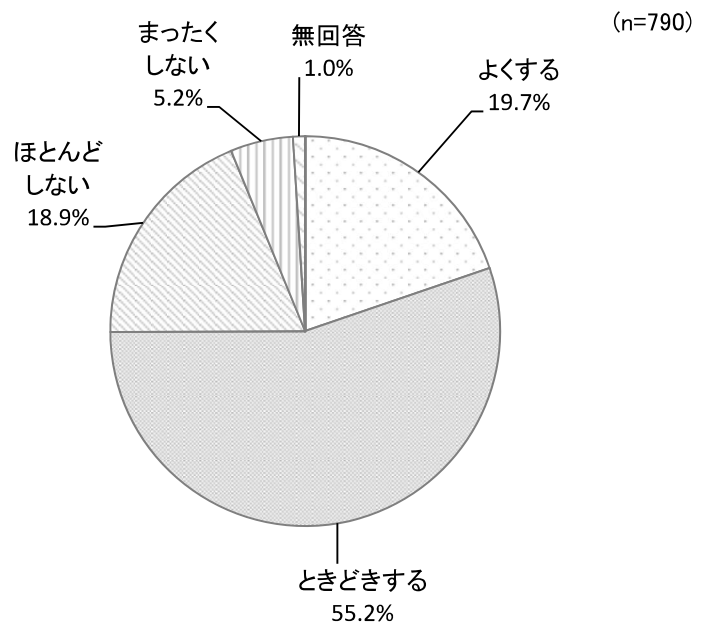


(5) 社会の出来事等について

(n=790)

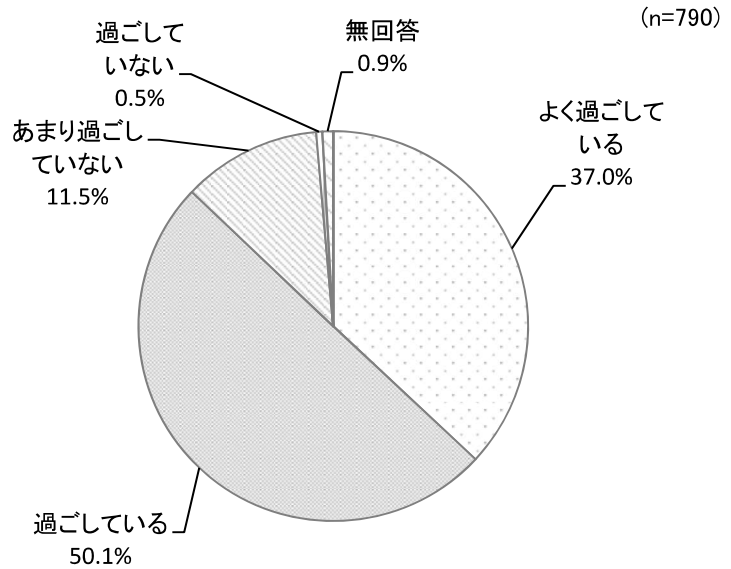
	回答数	割合
1. よくする	156	19.7%
2. ときどきする	436	55.2%
3. ほとんどしない	149	18.9%
4. まったくしない	41	5.2%
無回答	8	1.0%
計	790	100.0%

「ときどきする」とする割合が55.2%で最も高く、次いで「よくする」が19.7%、「ほとんどしない」が18.9%となっている。



問30 子どもと十分にふれあう時間を過ごしているか
 単数回答

(n=790)		
	回答数	割合
1. よく過ごしている	292	37.0%
2. 過ごしている	396	50.1%
3. あまり過ごしていない	91	11.5%
4. 過ごしていない	4	0.5%
無回答	7	0.9%
計	790	100.0%



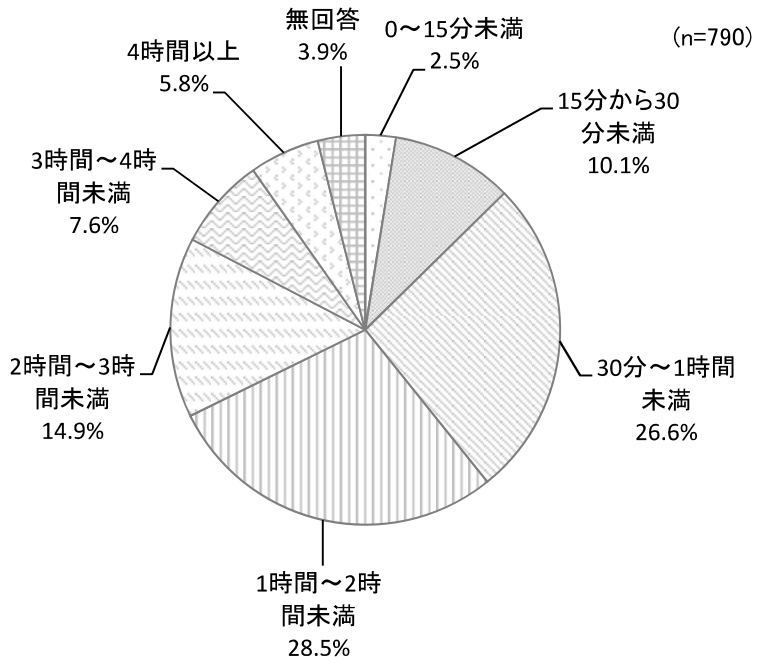
「過ごしている」とする割合が50.1%で最も高く、次いで「よく過ごしている」が37.0%、「あまり過ごしていない」が11.5%となっている。

問31 子どもと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間が1日あたりどれくらいあるか
 単数回答

◆平日

(n=790)

	回答数	割合
1. 0～15分未満	20	2.5%
2. 15分から30分未満	80	10.1%
3. 30分～1時間未満	210	26.6%
4. 1時間～2時間未満	225	28.5%
5. 2時間～3時間未満	118	14.9%
6. 3時間～4時間未満	60	7.6%
7. 4時間以上	46	5.8%
無回答	31	3.9%
計	790	100.0%

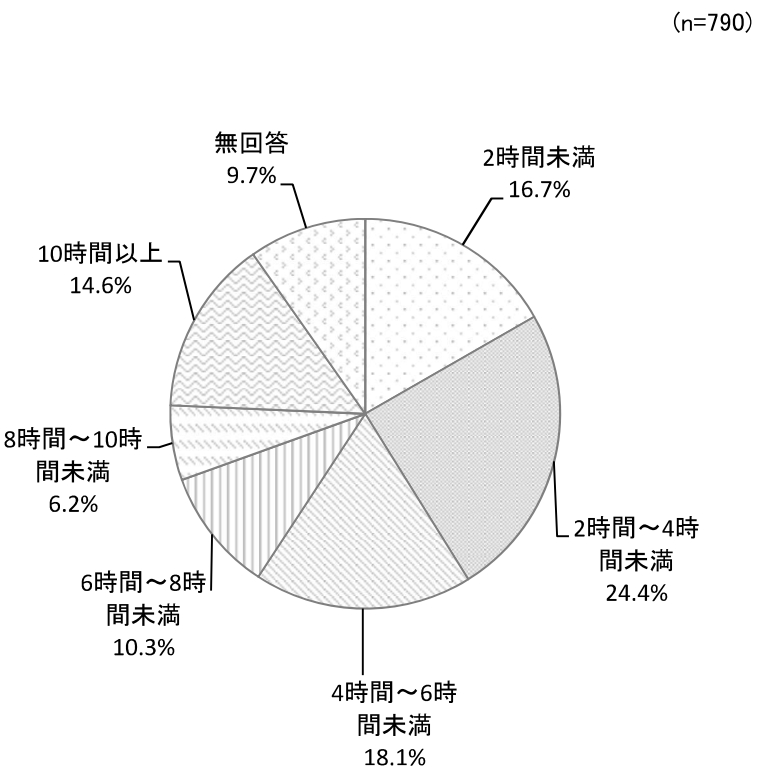


「1時間～2時間未満」とする割合が28.5%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」が26.6%、「2時間～3時間未満」が14.9%となっている。

◆休日

(n=790)

	回答数	割合
1. 2時間未満	132	16.7%
2. 2時間～4時間未満	193	24.4%
3. 4時間～6時間未満	143	18.1%
4. 6時間～8時間未満	81	10.3%
5. 8時間～10時間未満	49	6.2%
6. 10時間以上	115	14.6%
無回答	77	9.7%
計	790	100.0%



「2時間～4時間未満」とする割合が24.4%で最も高く、次いで「4時間～6時間未満」が18.1%、「2時間未満」が16.7%となっている。

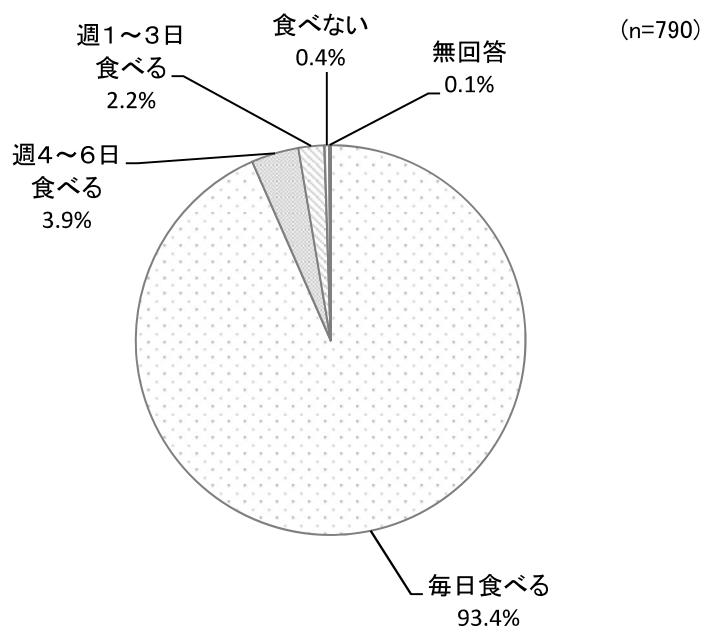
5 食生活に関すること

問32

単数回答

朝食を食べるか

(n=790)		
	回答数	割合
1. 毎日食べる	738	93.4%
2. 週4～6日食べる	31	3.9%
3. 週1～3日食べる	17	2.2%
4. 食べない	3	0.4%
無回答	1	0.1%
計	790	100.0%



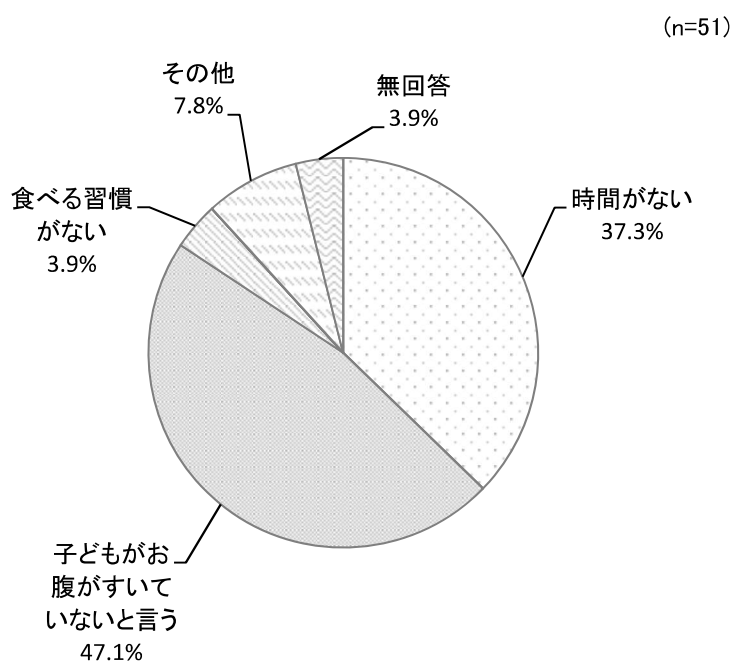
「毎日食べる」とする割合が93.4%で最も高く、次いで「週4～6日食べる」が3.9%、「週1～3日食べる」が2.2%となっている。

問33

単数回答

朝食を食べない理由

(n=51)		
	回答数	割合
1. 時間がない	19	37.3%
2. 子どもがお腹がすいていないと言う	24	47.1%
3. 食べる習慣がない	2	3.9%
4. 経済的な理由から	0	0.0%
5. その他	4	7.8%
無回答	2	3.9%
計	51	100.0%



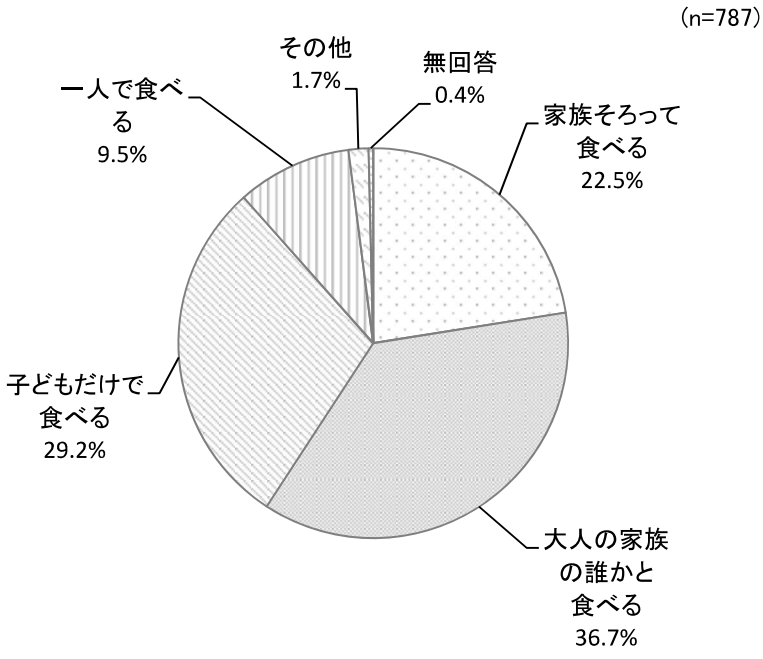
「子どもがお腹がすいていないと言う」とする割合が47.1%で最も高く、次いで「時間がない」が37.3%、「その他」が7.8%となっている。

※調査票では回答者を限定していないが、「毎日食べる」以外を選択した方を集計対象としている。

問34 朝食はいつもどのように食事しているか

(n=787)

	回答数	割合
1. 家族そろって食べる	177	22.5%
2. 大人の家族の誰かと食べる	289	36.7%
3. 子どもだけで食べる	230	29.2%
4. 一人で食べる	75	9.5%
5. その他	13	1.7%
無回答	3	0.4%
計	787	100.0%



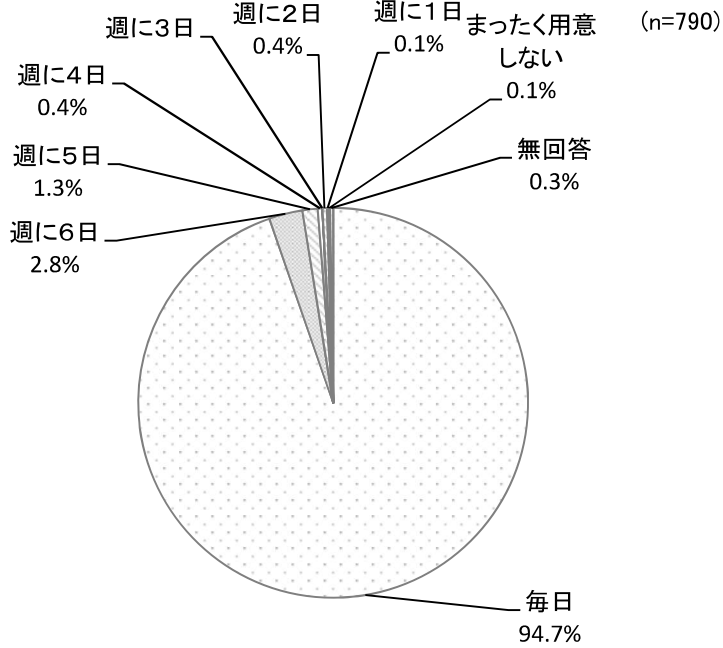
「大人の家族の誰かと食べる」とする割合が36.7%で最も高く、次いで「子どもだけで食べる」が29.2%、「家族そろって食べる」が22.5%となっている。

※調査票では回答者を限定していないが、「食べない」を選択した以外の方を集計対象としている。

問35 一週間にどのくらい、子どもに夕ごはんを用意するか

(n=790)

	回答数	割合
1. 毎日	748	94.7%
2. 週に6日	22	2.8%
3. 週に5日	10	1.3%
4. 週に4日	3	0.4%
5. 週に3日	0	0.0%
6. 週に2日	3	0.4%
7. 週に1日	1	0.1%
8. まったく用意しない	1	0.1%
9. 無回答	2	0.3%
計	790	100.0%

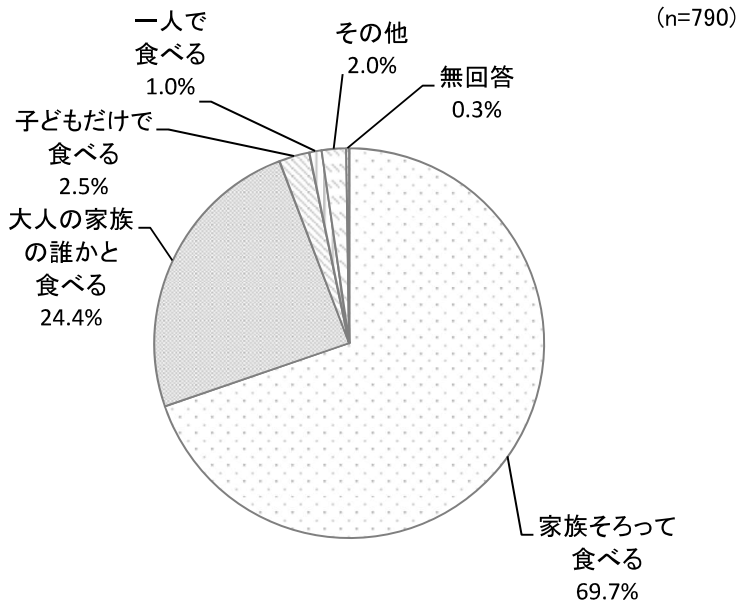


「毎日」とする割合が94.7%で最も高く、次いで「週に6日」が2.8%、「週に5日」が1.3%となっている。

問36 夕食はいつもどのように食事しているか

(n=790)

	回答数	割合
1. 家族そろって食べる	551	69.7%
2. 大人の家族の誰かと食べる	193	24.4%
3. 子どもだけで食べる	20	2.5%
4. 一人で食べる	8	1.0%
5. その他	16	2.0%
無回答	2	0.3%
計	790	100.0%

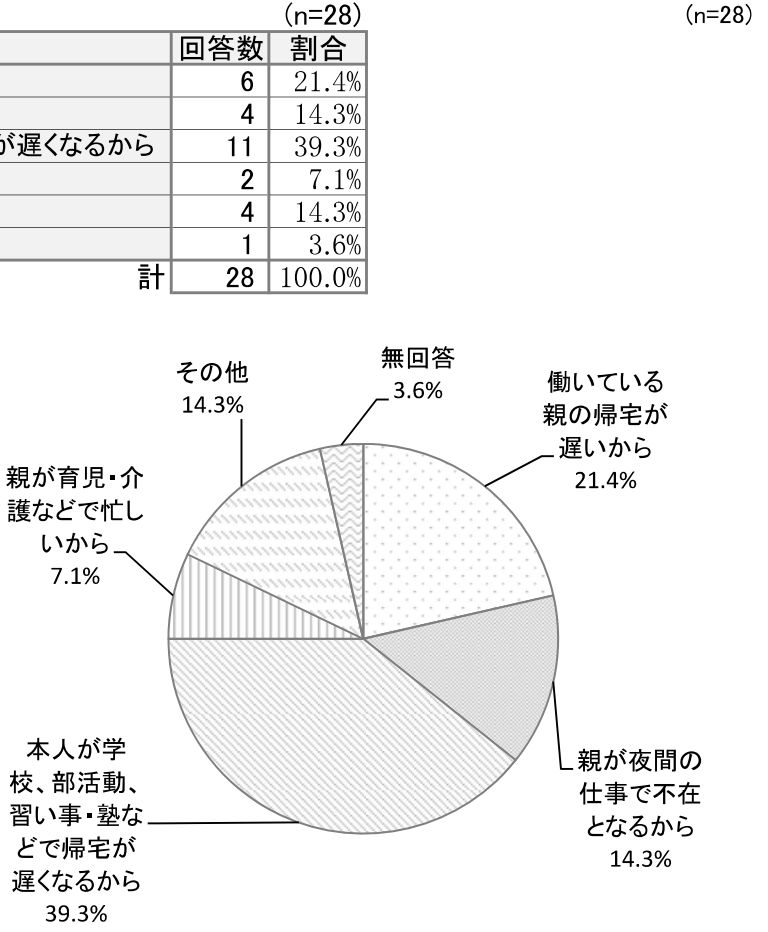


「家族そろって食べる」とする割合が69.7%で最も高く、次いで「大人の家族の誰かと食べる」が24.4%、「子どもだけで食べる」が2.5%となっている。

問36-1 問36で「3」「4」に○をつけた回答者のみ
夕食を子どもだけで食べるもっとも大きな理由

(n=28)

	回答数	割合
1. 働いている親の帰宅が遅いから	6	21.4%
2. 親が夜間の仕事で不在となるから	4	14.3%
3. 本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから	11	39.3%
4. 親が育児・介護などで忙しいから	2	7.1%
5. その他	4	14.3%
無回答	1	3.6%
計	28	100.0%

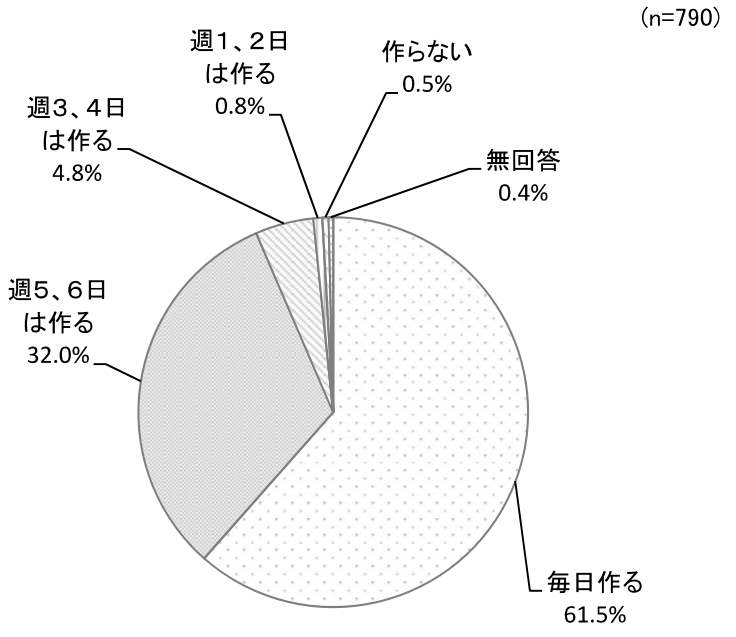


「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」とする割合が39.3%で最も高く、次いで「働いている親の帰宅が遅いから」が21.4%、「親が夜間の仕事で不在となるから」が14.3%となっている。

問37 子どもに1週間で手作りの食事をどれくらい食べさせているか
 単数回答

(n=790)

	回答数	割合
1. 毎日作る	486	61.5%
2. 週5、6日は作る	253	32.0%
3. 週3、4日は作る	38	4.8%
4. 週1、2日は作る	6	0.8%
5. 作らない	4	0.5%
無回答	3	0.4%
計	790	100.0%

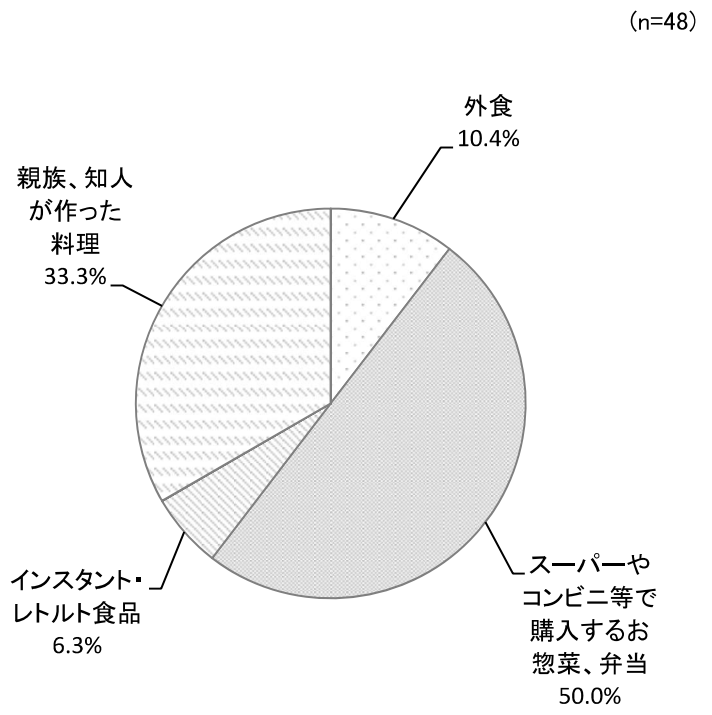


「毎日作る」とする割合が61.5%で最も高く、次いで「週5、6日は作る」が32.0%、「週3、4日は作る」が4.8%となっている。

問37-1 問37で「3」「4」「5」に○をつけた回答者のみ
 単数回答 手作り以外でもっとも多いもの

(n=48)

	回答数	割合
1. 外食	5	10.4%
2. スーパーやコンビニ等で購入するお惣菜、弁当	24	50.0%
3. インスタント・レトルト食品	3	6.3%
4. お菓子	0	0.0%
5. 親族、知人が作った料理	16	33.3%
6. その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	48	100.0%

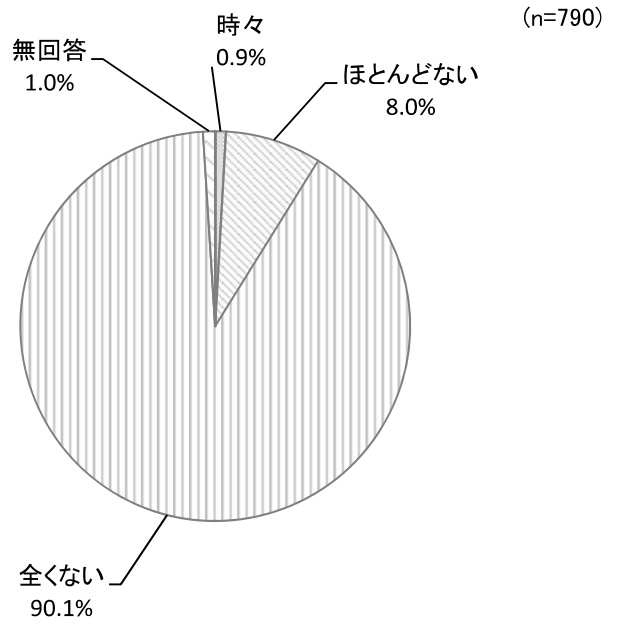


「スーパーやコンビニ等で購入するお惣菜、弁当」とする割合が50.0%で最も高く、次いで「親族、知人が作った料理」が33.3%、「外食」が10.4%となっている。

問38
単数回答

朝食・夕食がお菓子(スナック菓子など)だけになることがあるか

(n=790)		
	回答数	割合
1. 毎回	0	0.0%
2. 時々	7	0.9%
3. ほとんどない	63	8.0%
4. 全くない	712	90.1%
無回答	8	1.0%
計	790	100.0%



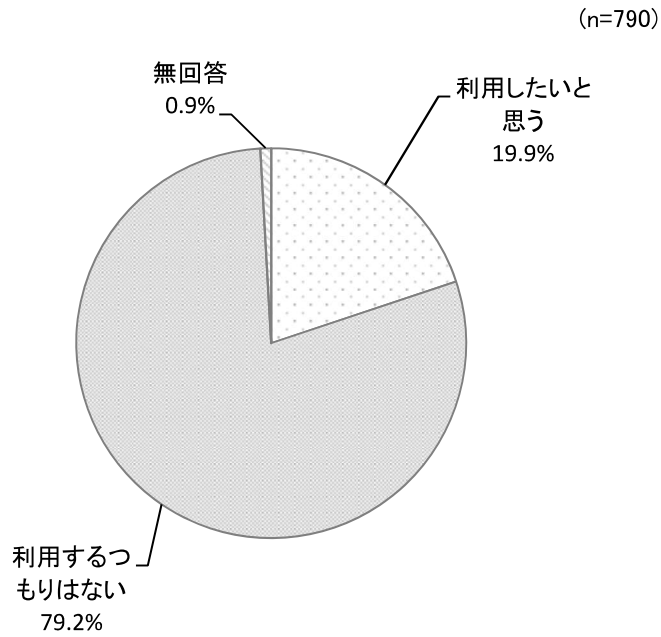
「全くない」とする割合が90.1%で最も高く、次いで「ほとんどない」が8.0%となっている。

問39 単数回答 子ども食堂など夜の居場所の利用希望

(n=790)

	回答数	割合
1. 利用したいと思う	157	19.9%
2. 利用するつもりはない	626	79.2%
無回答	7	0.9%
計	790	100.0%

「利用するつもりはない」とする割合が79.2%、「利用したいと思う」が19.9%となっている。

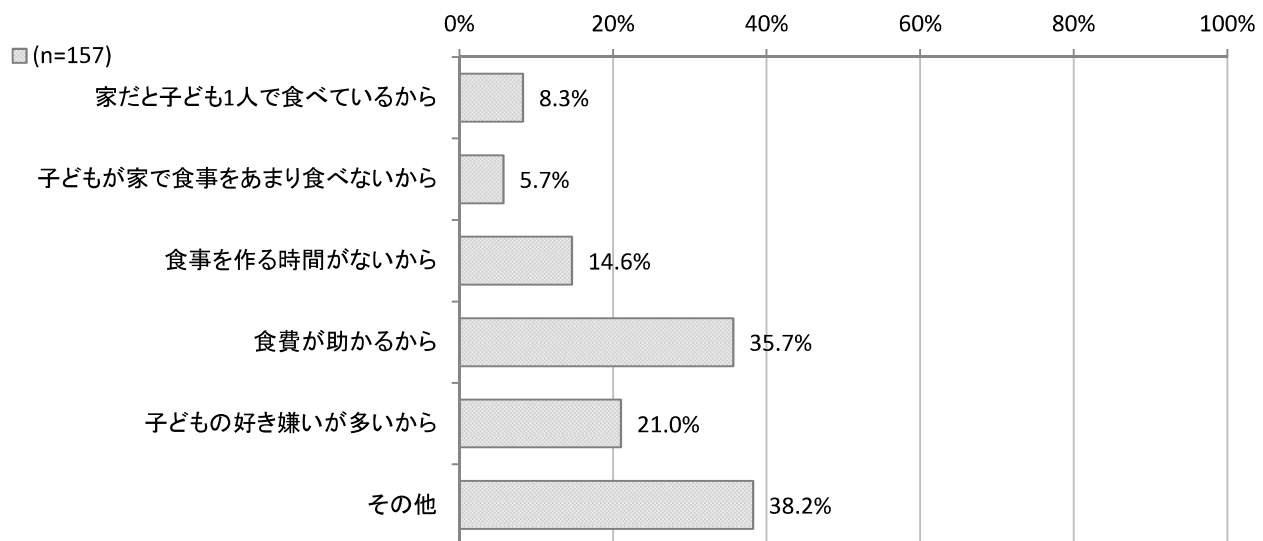


問39-1 複数回答 問39で「1」に○をつけた回答者のみ 利用したい理由

(n=157)

	回答数	割合
1. 家だと子ども1人で食べているから	13	8.3%
2. 子どもが家で食事をあまり食べないから	9	5.7%
3. 食事を作る時間がないから	23	14.6%
4. 食費が助かるから	56	35.7%
5. 子どもの好き嫌いが多いため	33	21.0%
6. その他	60	38.2%

「その他」が38.2%で最も高く、次いで「食費が助かるから」が35.7%、「子どもの好き嫌いが多いため」が21.0%となっている。



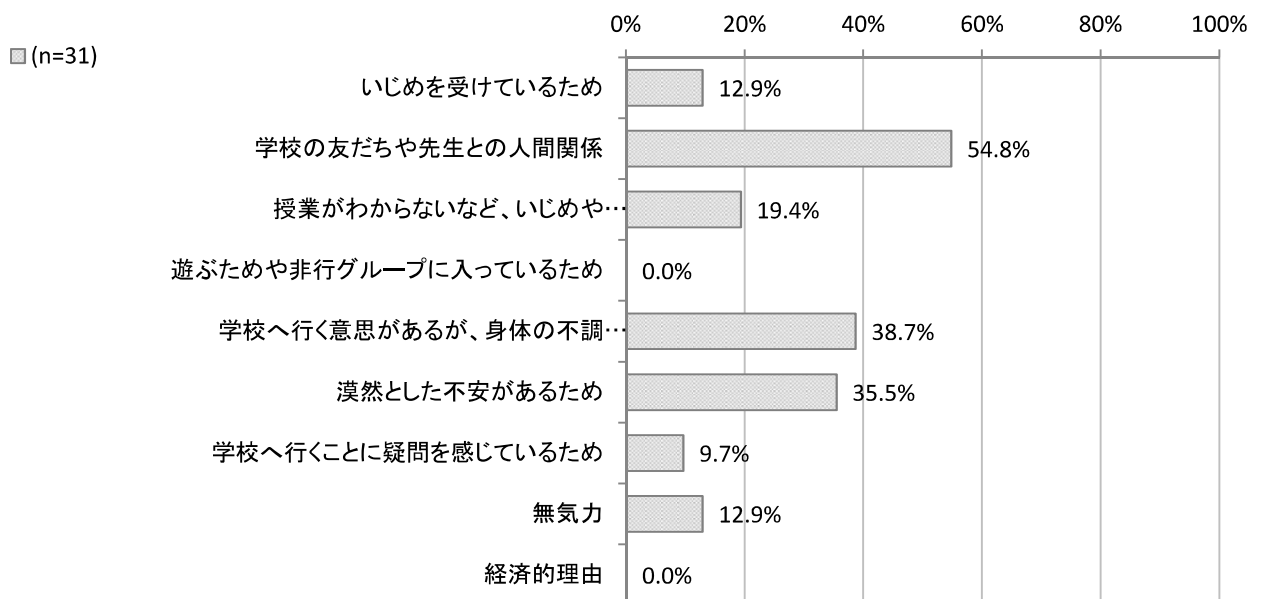
6 支援・相談等に関すること

問40
複数回答

次の理由で年間30日以上学校に行けない状態になったことがあるか

(n=31)

	回答数	割合
1. いじめを受けているため	4	12.9%
2. 学校の友だちや先生との人間関係	17	54.8%
3. 授業がわからないなど、いじめや人間関係以外の学校に関すること	6	19.4%
4. 遊ぶためや非行グループに入っているため	0	0.0%
5. 学校へ行く意思があるが、身体の不調(病気やけがを除く)のため	12	38.7%
6. 漠然とした不安があるため	11	35.5%
7. 学校へ行くことに疑問を感じているため	3	9.7%
8. 無気力	4	12.9%
9. 経済的理由	0	0.0%



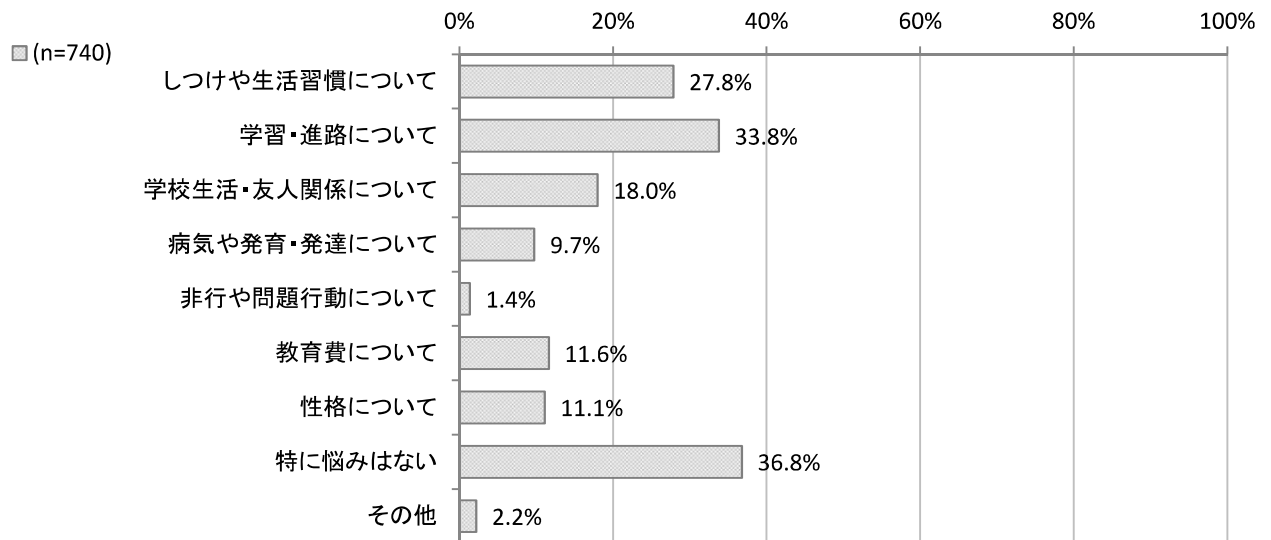
「学校の友だちや先生との人間関係」とする割合が54.8%で最も高く、次いで「学校へ行く意思があるが、身体の不調(病気やけがを除く)のため」が38.7%、「漠然とした不安があるため」が35.5%となっている。

問41
複数回答

子どものことについて、家庭内で悩んでいることがあるか

(n=740)

	回答数	割合
1. しつけや生活習慣について	206	27.8%
2. 学習・進路について	250	33.8%
3. 学校生活・友人関係について	133	18.0%
4. 病気や発育・発達について	72	9.7%
5. 非行や問題行動について	10	1.4%
6. 教育費について	86	11.6%
7. 性格について	82	11.1%
8. 特に悩みはない	272	36.8%
9. その他	16	2.2%



「特に悩みはない」とする割合が36.8%で最も高く、次いで「学習・進路について」が33.8%、「しつけや生活習慣について」が27.8%となっている。

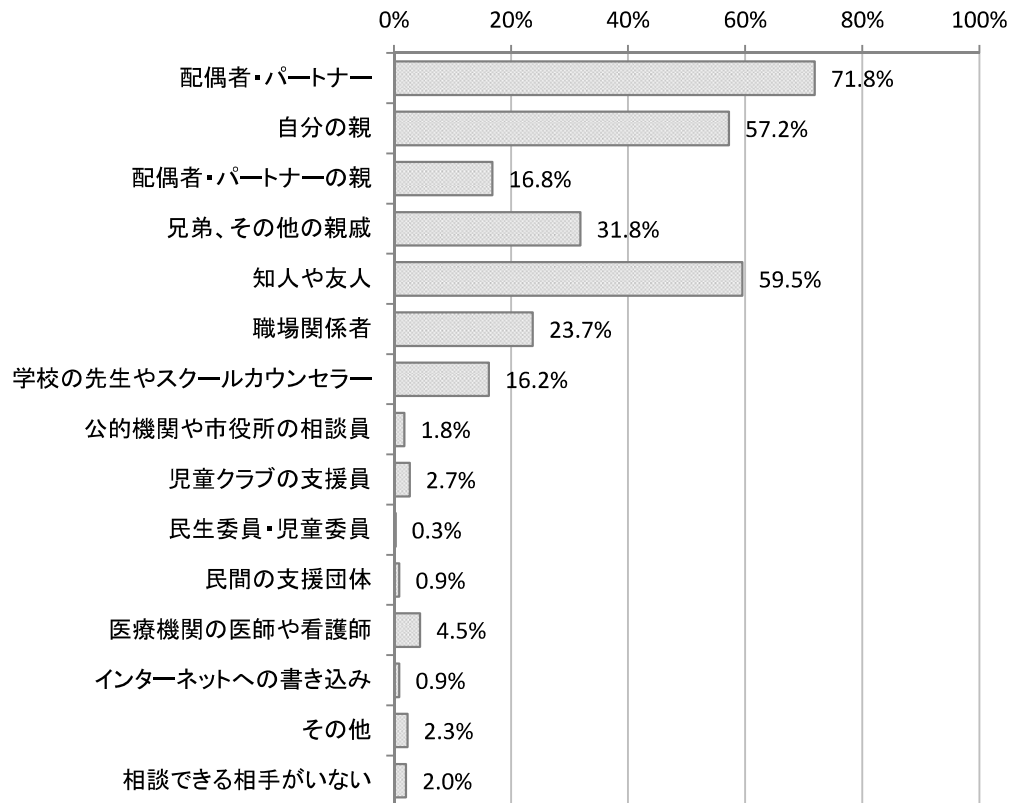
問42
複数回答

困った時や悩みがある時の相談相手や相談先

(n=785)

	回答数	割合
1. 配偶者・パートナー	564	71.8%
2. 自分の親	449	57.2%
3. 配偶者・パートナーの親	132	16.8%
4. 兄弟、その他の親戚	250	31.8%
5. 知人や友人	467	59.5%
6. 職場関係者	186	23.7%
7. 学校の先生やスクールカウンセラー	127	16.2%
8. 公的機関や市役所の相談員	14	1.8%
9. 児童クラブの支援員	21	2.7%
10. 民生委員・児童委員	2	0.3%
11. 民間の支援団体	7	0.9%
12. 医療機関の医師や看護師	35	4.5%
13. インターネットへの書き込み	7	0.9%
14. その他	18	2.3%
15. 相談できる相手がいない	16	2.0%

■ (n=779)



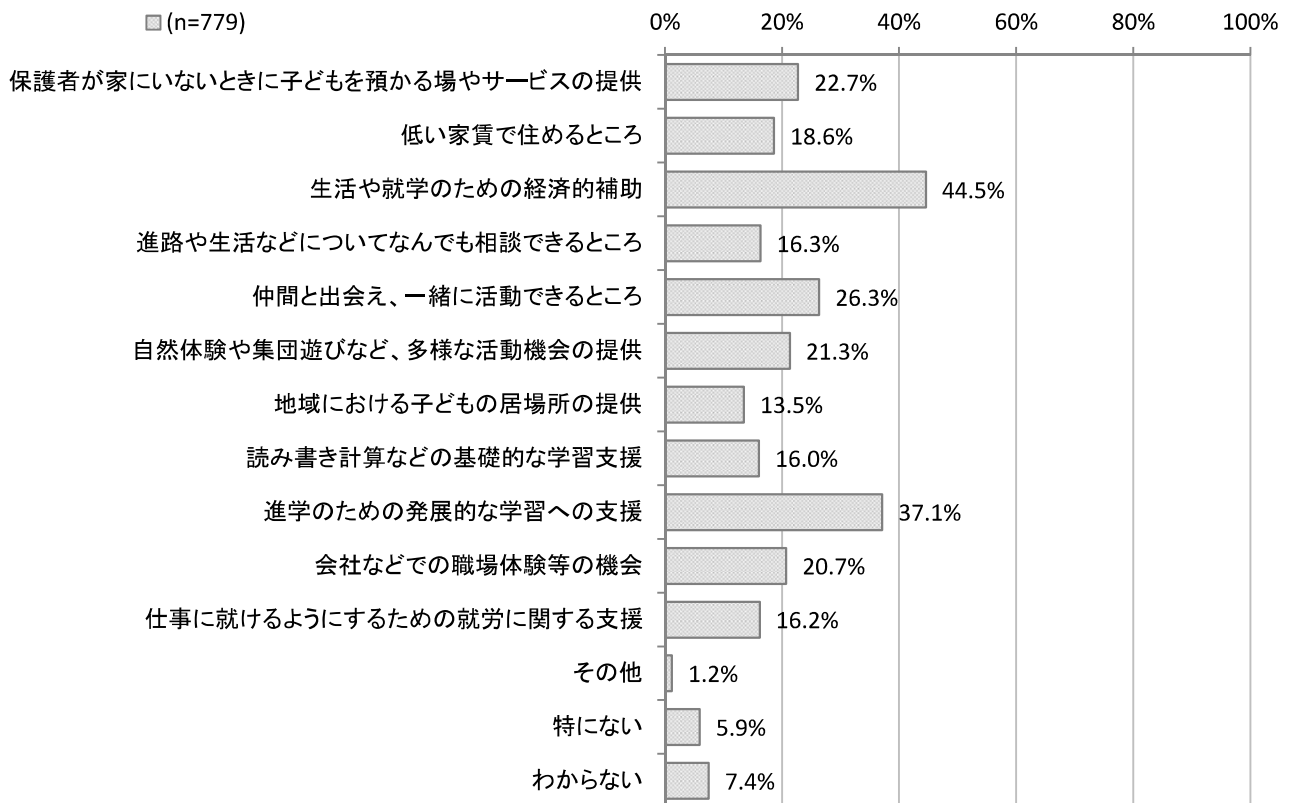
「配偶者・パートナー」が71.8%で最も高く、次いで「知人や友人」が59.5%、「自分の親」が57.2%となっている。

問43
複数回答

子どもにとって、現在または将来的にどのような支援があるとよいと思うか

(n=779)

	回答数	割合
1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	177	22.7%
2. 低い家賃で住めるところ	145	18.6%
3. 生活や就学のための経済的補助	347	44.5%
4. 進路や生活などについてなんでも相談できる場所	127	16.3%
5. 仲間と出会え、一緒に活動できる場所	205	26.3%
6. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供	166	21.3%
7. 地域における子どもの居場所の提供	105	13.5%
8. 読み書き計算などの基礎的な学習支援	125	16.0%
9. 進学のための発展的な学習への支援	289	37.1%
10. 会社などでの職場体験等の機会	161	20.7%
11. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援	126	16.2%
12. その他	9	1.2%
13. 特にない	46	5.9%
14. わからない	58	7.4%



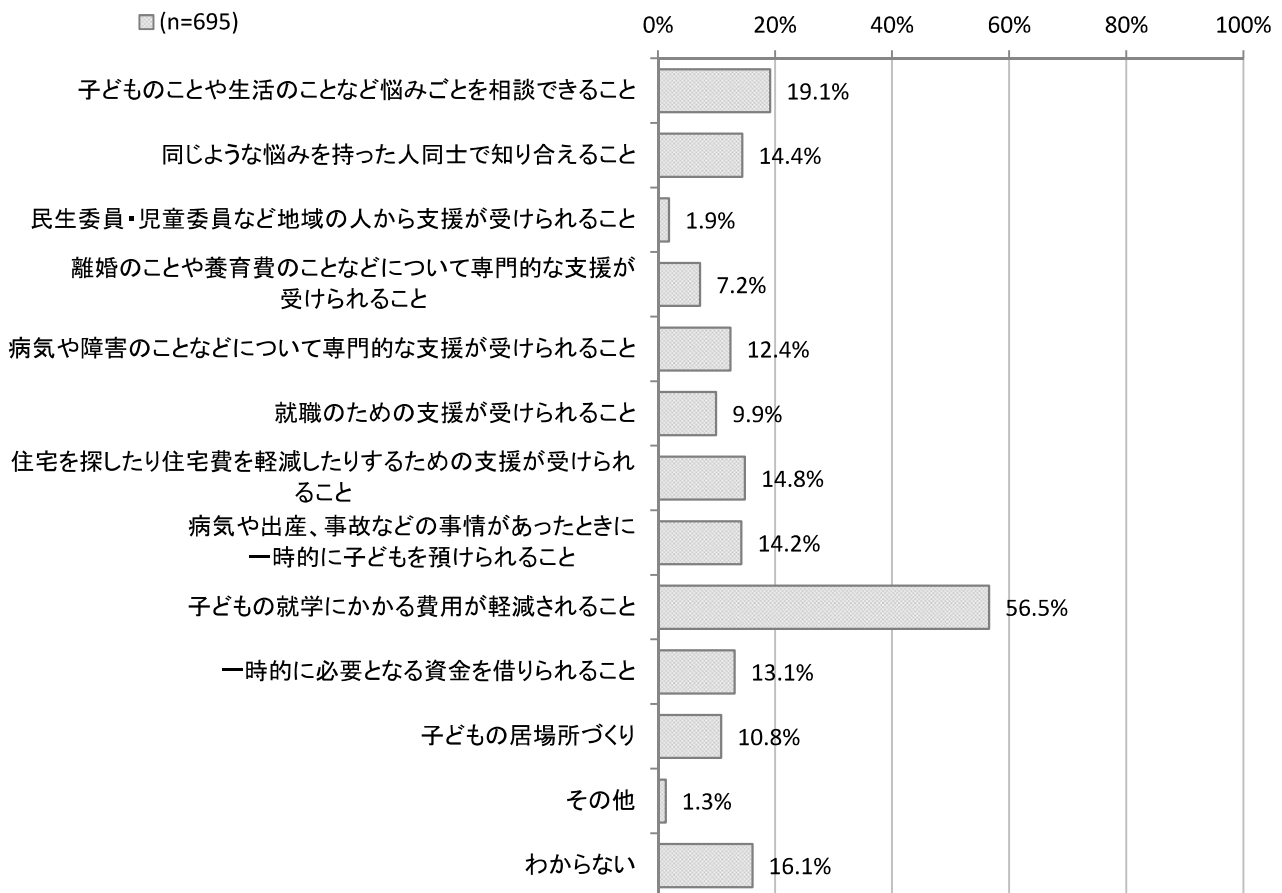
「生活や就学のための経済的補助」が44.5%で最も高く、次いで「進学のための発展的な学習への支援」が37.1%、「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」が26.3%となっている。

問44
複数回答

現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものか

(n=695)

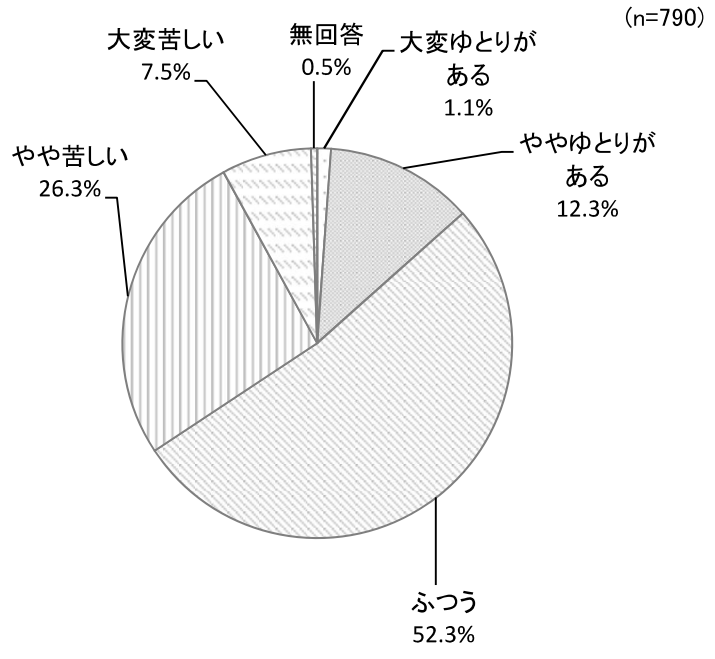
	回答数	割合
1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	133	19.1%
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること	100	14.4%
3. 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	13	1.9%
4. 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること	50	7.2%
5. 病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること	86	12.4%
6. 就職のための支援が受けられること	69	9.9%
7. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	103	14.8%
8. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	99	14.2%
9. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること	393	56.5%
10. 一時的に必要な資金を借りられること	91	13.1%
11. 子どもの居場所づくり	75	10.8%
12. その他	9	1.3%
13. わからない	112	16.1%



「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が56.5%で最も高く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」が19.1%となっている。

問45 現在の暮らしの状況を総合的にみてどう感じているか

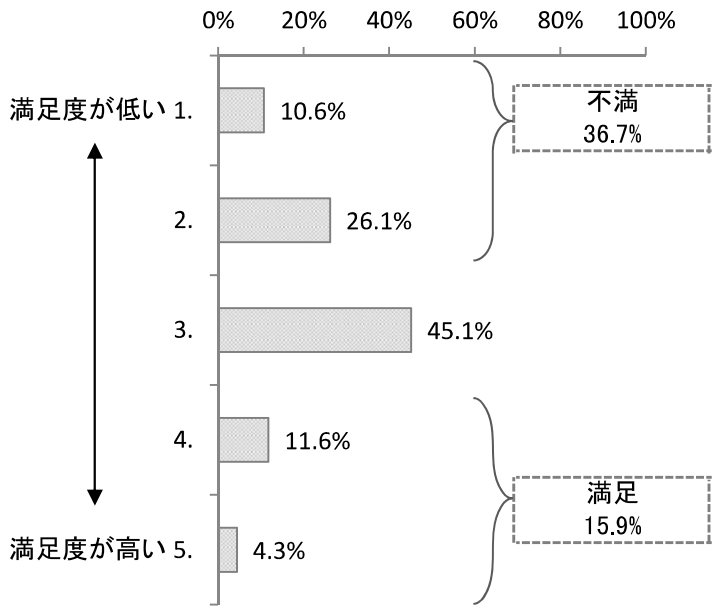
(n=790)		
	回答数	割合
1. 大変ゆとりがある	9	1.1%
2. ややゆとりがある	97	12.3%
3. ふつう	413	52.3%
4. やや苦しい	208	26.3%
5. 大変苦しい	59	7.5%
無回答	4	0.5%
計	790	100.0%



「ふつう」とする割合が52.3%で最も高く、次いで「やや苦しい」が26.3%、「ややゆとりがある」が12.3%となっている。

問46 居住する地域における子育ての環境や支援への満足度

(n=790)		
	回答数	割合
1. 満足度が低い	84	10.6%
2.	206	26.1%
3.	356	45.1%
4.	92	11.6%
5. 満足度が高い	34	4.3%
無回答	18	2.3%
計	790	100.0%



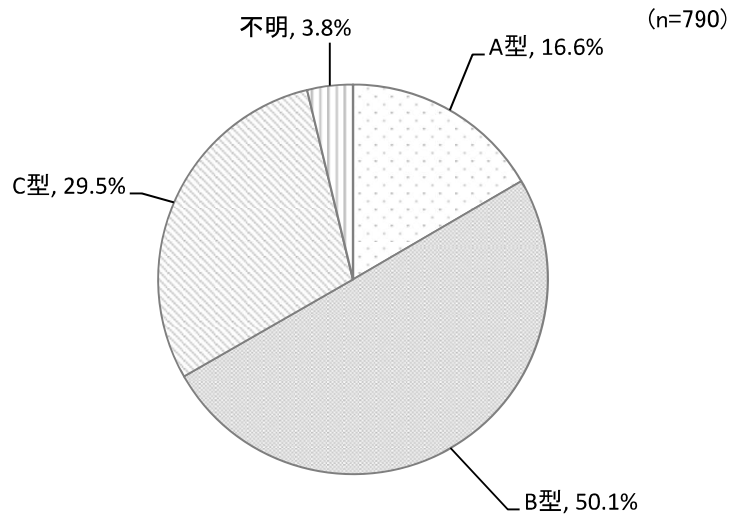
中央値である「3」が最も高くなっている。「1」及び「2」を【不満】、「4」及び「5」を【満足】とした場合、【満足】(15.9%)とする割合よりも【不満】(36.7%)とする割合が高くなっている。

Ⅲ クロス集計

問12「年間の世帯収入」及び問3「世帯人数」から等価可処分所得を算出し、以下の条件で区分した世帯においてクロス集計を行った。

- A型世帯：等価可処分所得が中央値の2分の1(122万円)未満
- B型世帯：等価可処分所得が中央値の2分の1(122万円)以上中央値(245万円)未満
- C型世帯：等価可処分所得が中央値(245万円)以上

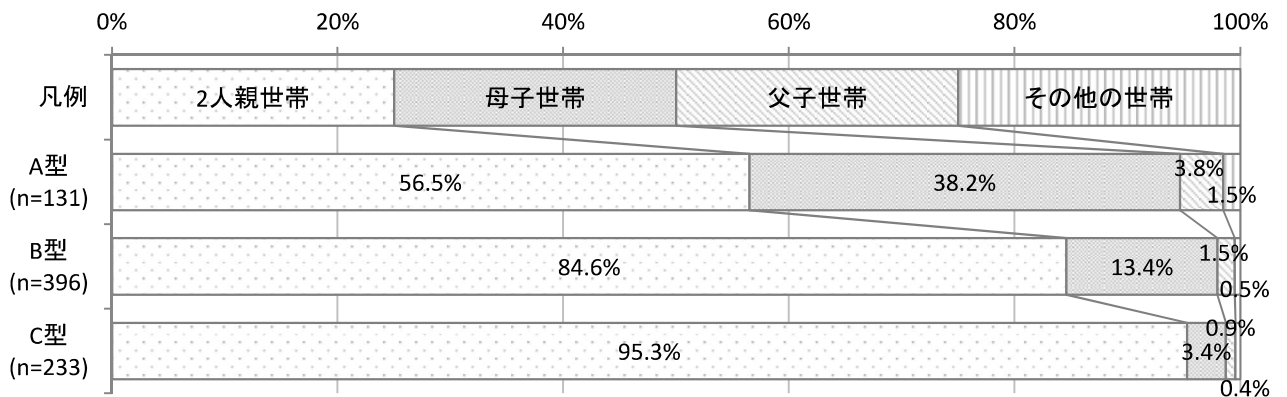
(n=790)		
	回答数	割合
A型	131	16.6%
B型	396	50.1%
C型	233	29.5%
不明	30	3.8%
計	790	100.0%



「B型世帯」とする割合が50.1%で最も高く、次いで「C型世帯」が29.5%、「A型世帯」が16.6%となっている。

★世帯状況

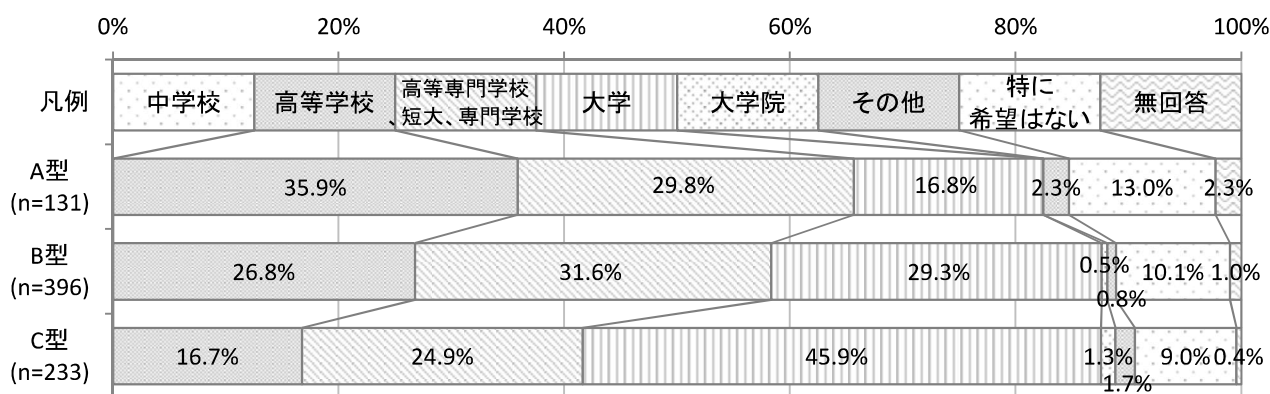
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
2人親世帯	74	56.5%	335	84.6%	222	95.3%
母子世帯	50	38.2%	53	13.4%	8	3.4%
父子世帯	5	3.8%	6	1.5%	2	0.9%
その他の世帯	2	1.5%	2	0.5%	1	0.4%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



等価可処分所得が低いA型世帯についてみると、「2人親世帯」とする割合が56.5%、「母子世帯」が38.2%となっている。

★進学希望

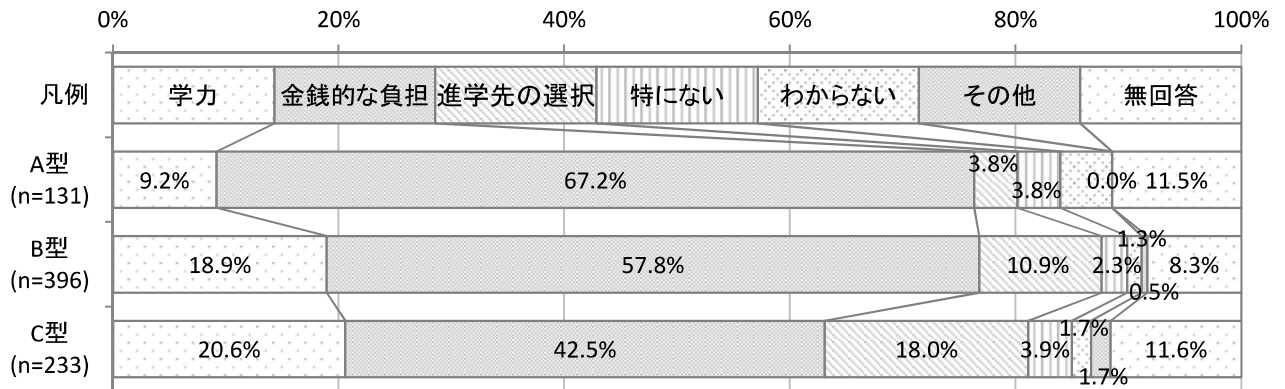
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
中学校	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
高等学校	47	35.9%	106	26.8%	39	16.7%
高等専門学校、短大、専門学校	39	29.8%	125	31.6%	58	24.9%
大学	22	16.8%	116	29.3%	107	45.9%
大学院	0	0.0%	2	0.5%	3	1.3%
その他	3	2.3%	3	0.8%	4	1.7%
特に希望はない	17	13.0%	40	10.1%	21	9.0%
無回答	3	2.3%	4	1.0%	1	0.4%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



希望する進学先は、A型世帯は「高等学校」が35.9%、B型世帯は「高等専門学校、短大、専門学校」が31.6%、C型世帯は「大学」が45.9%とする割合がそれぞれ高くなっている。

★進学する際の心配事

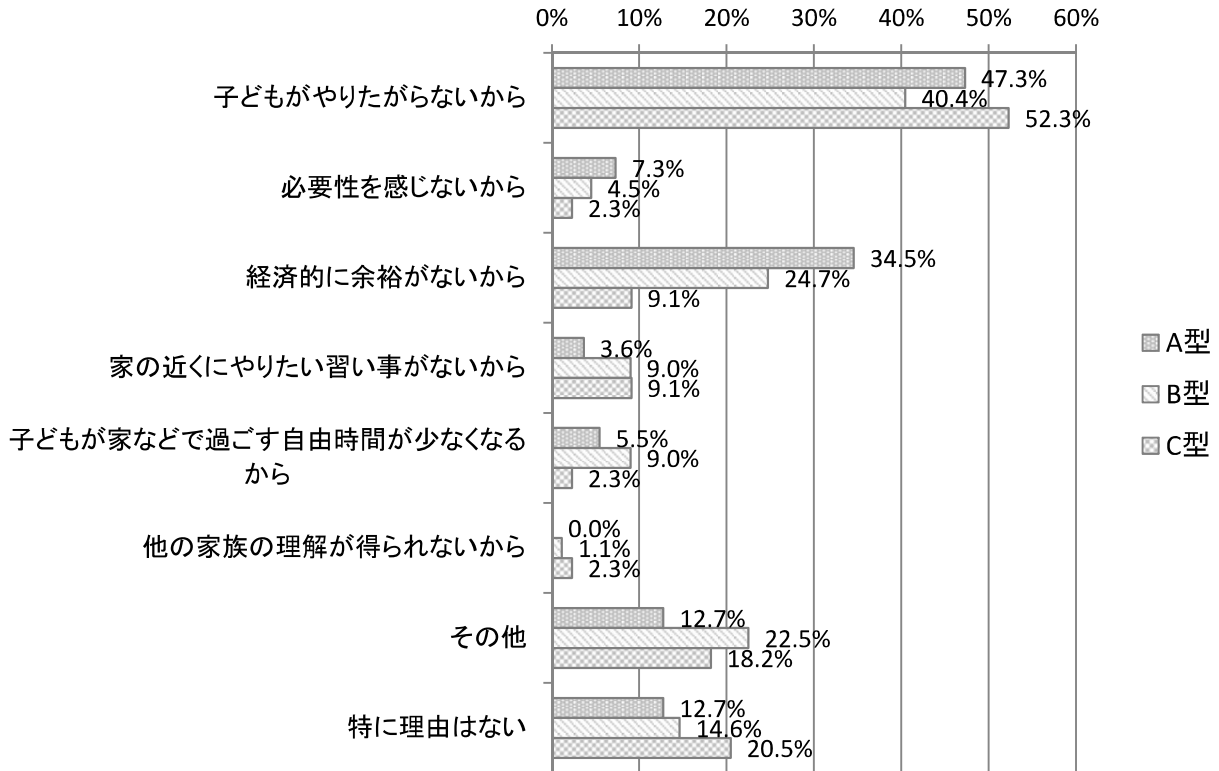
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学力	12	9.2%	75	18.9%	48	20.6%
金銭的な負担	88	67.2%	229	57.8%	99	42.5%
進学先の選択	5	3.8%	43	10.9%	42	18.0%
特にない	5	3.8%	9	2.3%	9	3.9%
わからない	6	4.6%	5	1.3%	4	1.7%
その他	0	0.0%	2	0.5%	4	1.7%
無回答	15	11.5%	33	8.3%	27	11.6%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



進学させる際にもっとも心配なことは「金銭的な負担」とする回答が多く、A型世帯は67.2%、B型世帯は57.8%、C型世帯は42.5%となっている。

★習い事をしていない理由

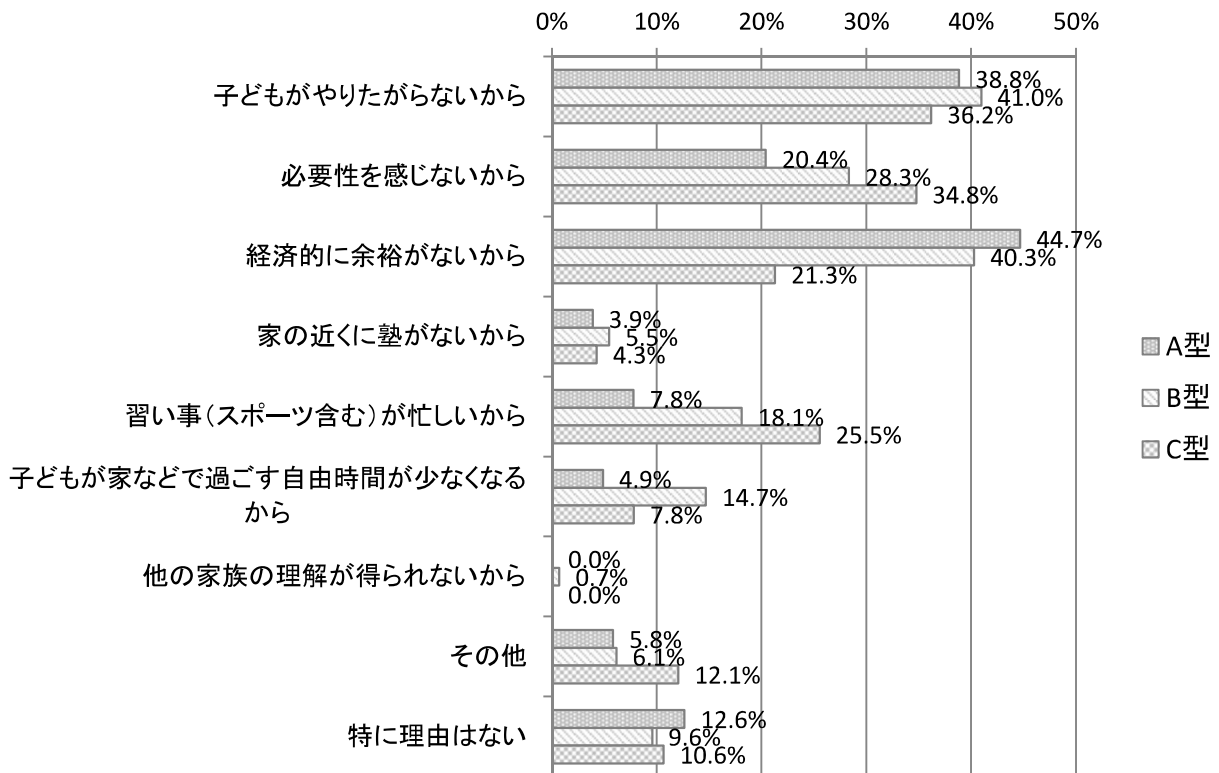
	A型 (n=55)		B型 (n=89)		C型 (n=44)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どもがやりたがらないから	26	47.3%	36	40.4%	23	52.3%
必要性を感じないから	4	7.3%	4	4.5%	1	2.3%
経済的に余裕がないから	19	34.5%	22	24.7%	4	9.1%
家の近くにやりたい習い事がないから	2	3.6%	8	9.0%	4	9.1%
子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	3	5.5%	8	9.0%	1	2.3%
他の家族の理解が得られないから	0	0.0%	1	1.1%	1	2.3%
その他	7	12.7%	20	22.5%	8	18.2%
特に理由はない	7	12.7%	13	14.6%	9	20.5%



「経済的に余裕がないから」とした回答をみると、A型世帯は34.5%、B型世帯は24.7%、C型世帯は9.1%となっている。

★学習塾(通信教育含む)に通わせていない理由

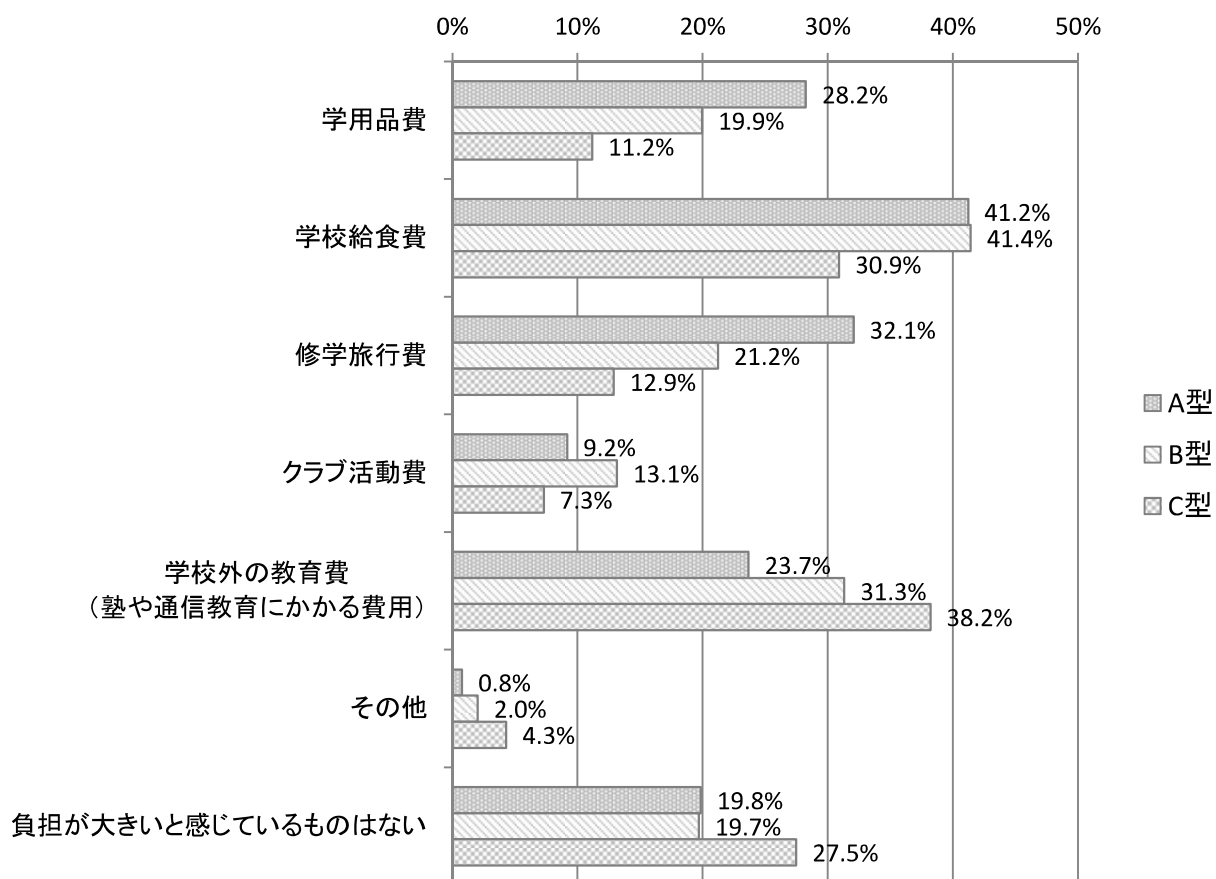
	A型 (n=103)		B型 (n=293)		C型 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どもがやりたがらないから	40	38.8%	120	41.0%	51	36.2%
必要性を感じないから	21	20.4%	83	28.3%	49	34.8%
経済的に余裕がないから	46	44.7%	118	40.3%	30	21.3%
家の近くに塾がないから	4	3.9%	16	5.5%	6	4.3%
習い事(スポーツ含む)が忙しいから	8	7.8%	53	18.1%	36	25.5%
子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	5	4.9%	43	14.7%	11	7.8%
他の家族の理解が得られないから	0	0.0%	2	0.7%	0	0.0%
その他	6	5.8%	18	6.1%	17	12.1%
特に理由はない	13	12.6%	28	9.6%	15	10.6%



「経済的に余裕がないから」とした回答をみると、A型世帯は44.7%、B型世帯は40.3%、C型世帯は21.3%となっている。

★教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているもの

	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学用品費	37	28.2%	79	19.9%	26	11.2%
学校給食費	54	41.2%	164	41.4%	72	30.9%
修学旅行費	42	32.1%	84	21.2%	30	12.9%
クラブ活動費	12	9.2%	52	13.1%	17	7.3%
学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)	31	23.7%	124	31.3%	89	38.2%
その他	1	0.8%	8	2.0%	10	4.3%
負担が大きいと感じているものはない	26	19.8%	78	19.7%	64	27.5%

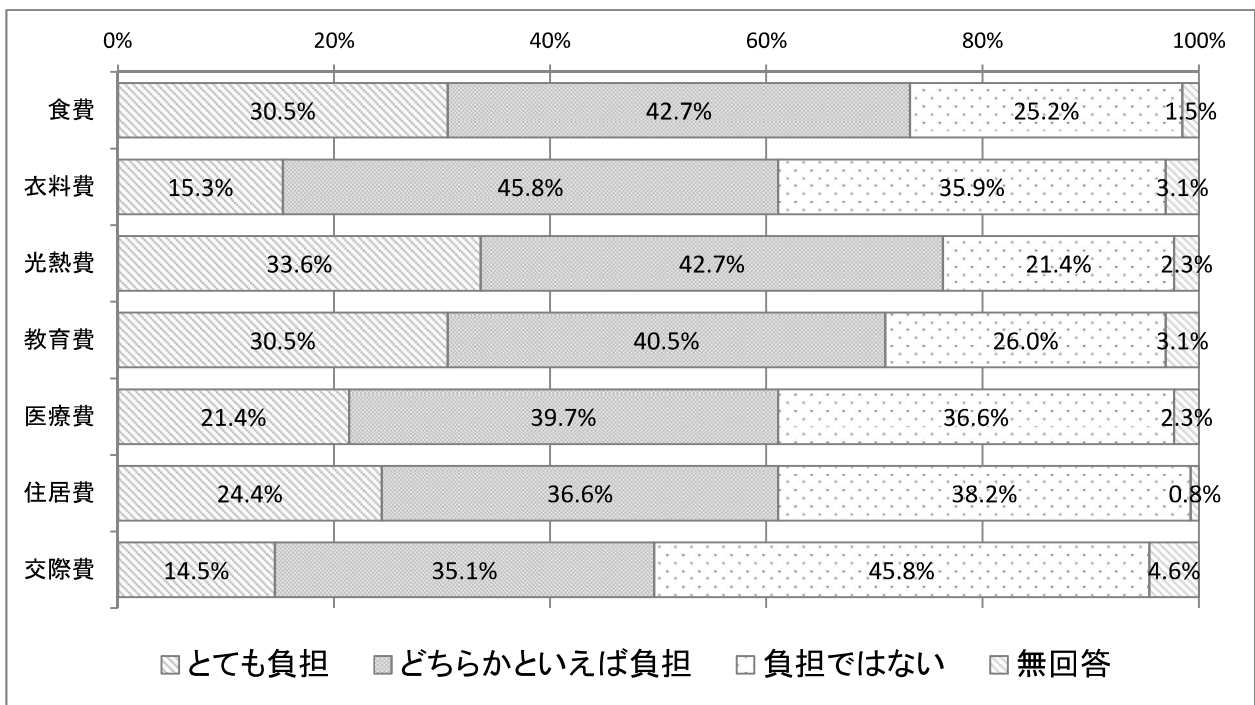


負担が大きいと感じているものは、A型世帯は「学校給食費」が41.2%、B型世帯も「学校給食費」が41.4%、C型世帯は「学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)」が38.2%とする割合がそれぞれ高くなっている。A型世帯については「修学旅行費」も32.1%と他の世帯と比較して高くなっている。

★以下の経費についてどのように感じているか

【A型世帯】

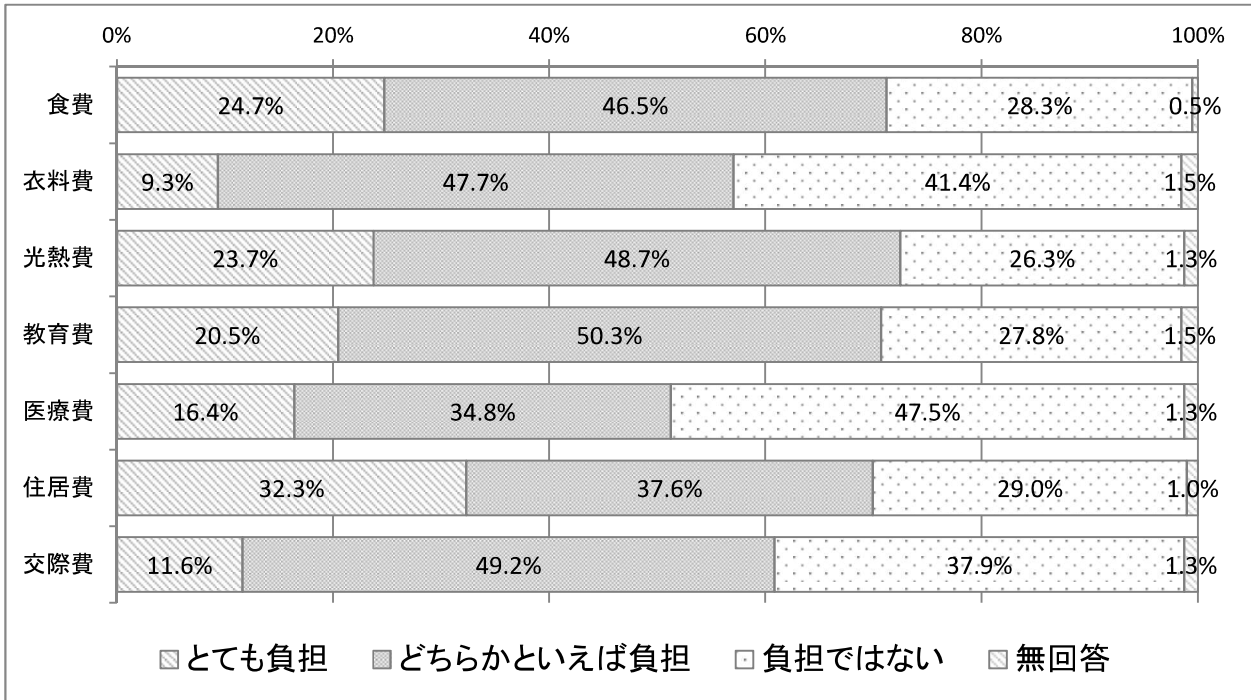
	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 食費	40	30.5%	56	42.7%	33	25.2%	2	1.5%	131
2. 衣料費	20	15.3%	60	45.8%	47	35.9%	4	3.1%	131
3. 光熱費	44	33.6%	56	42.7%	28	21.4%	3	2.3%	131
4. 教育費	40	30.5%	53	40.5%	34	26.0%	4	3.1%	131
5. 医療費	28	21.4%	52	39.7%	48	36.6%	3	2.3%	131
6. 住居費	32	24.4%	48	36.6%	50	38.2%	1	0.8%	131
7. 交際費	19	14.5%	46	35.1%	60	45.8%	6	4.6%	131



とても負担に感じている項目は「光熱費」の割合が33.6%と最も高く、次いで「食費」と「教育費」がともに30.5%となっている。

【B型世帯】

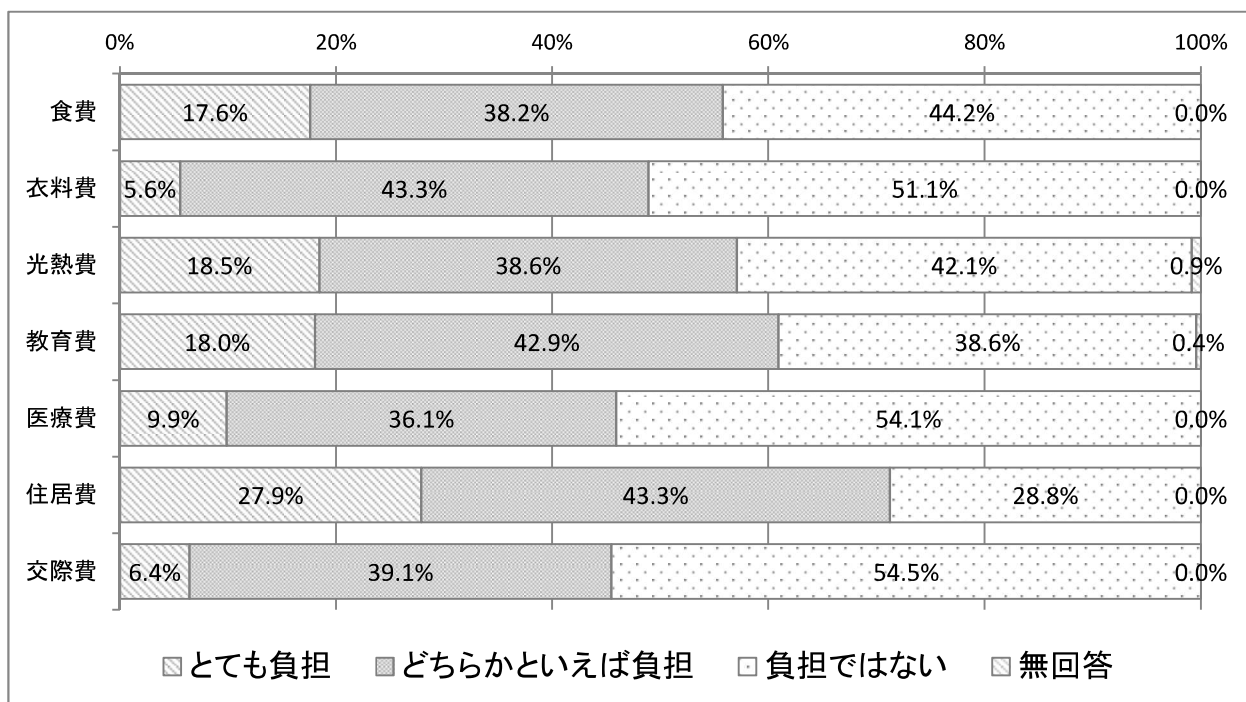
	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 食費	98	24.7%	184	46.5%	112	28.3%	2	0.5%	396
2. 衣料費	37	9.3%	189	47.7%	164	41.4%	6	1.5%	396
3. 光熱費	94	23.7%	193	48.7%	104	26.3%	5	1.3%	396
4. 教育費	81	20.5%	199	50.3%	110	27.8%	6	1.5%	396
5. 医療費	65	16.4%	138	34.8%	188	47.5%	5	1.3%	396
6. 住居費	128	32.3%	149	37.6%	115	29.0%	4	1.0%	396
7. 交際費	46	11.6%	195	49.2%	150	37.9%	5	1.3%	396



とても負担に感じている項目は「住居費」の割合が32.3%と最も高く、次いで「食費」が24.7%、「光熱費」が23.7%となっている。

【C型世帯】

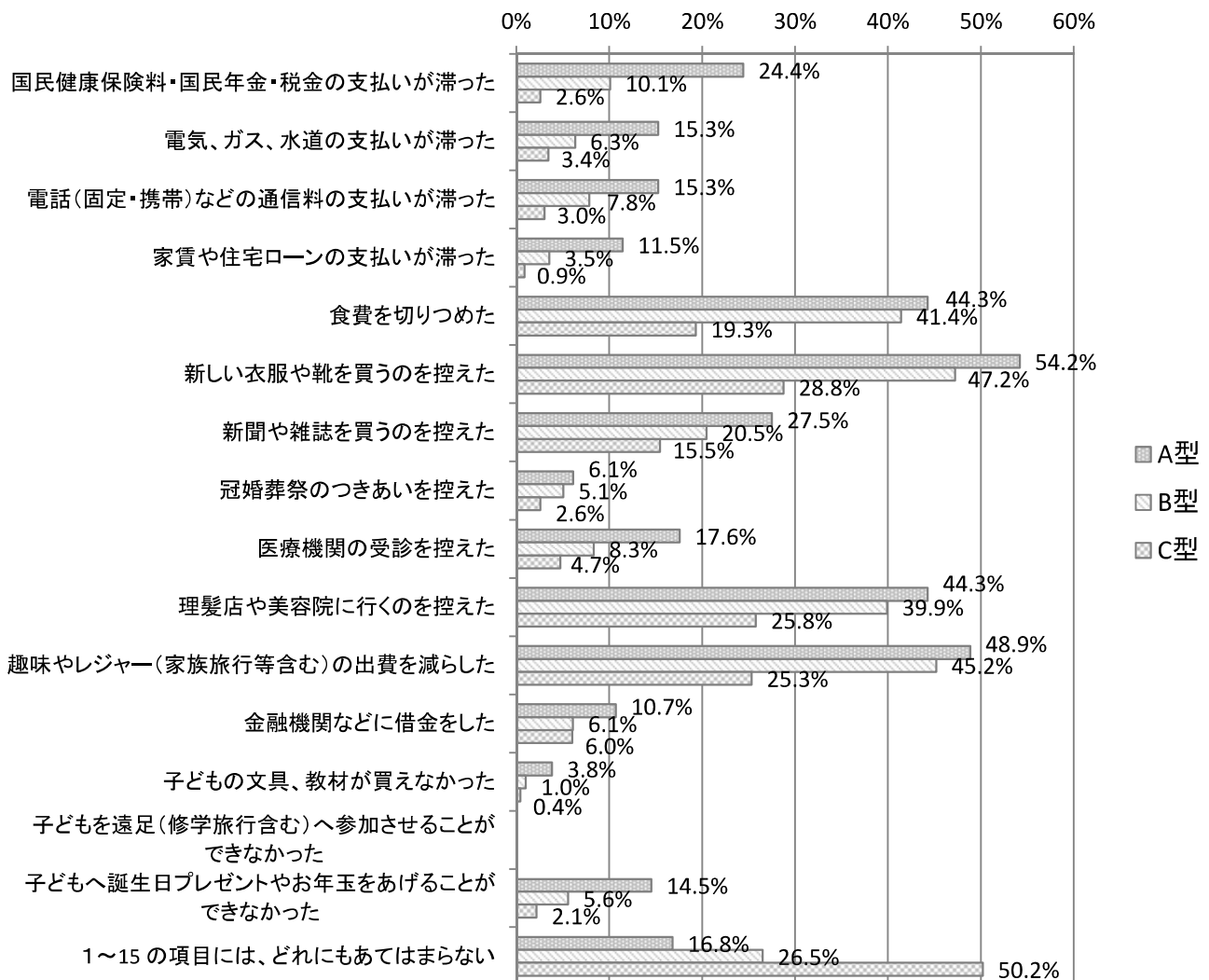
	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 食費	41	17.6%	89	38.2%	103	44.2%	0	0.0%	233
2. 衣料費	13	5.6%	101	43.3%	119	51.1%	0	0.0%	233
3. 光熱費	43	18.5%	90	38.6%	98	42.1%	2	0.9%	233
4. 教育費	42	18.0%	100	42.9%	90	38.6%	1	0.4%	233
5. 医療費	23	9.9%	84	36.1%	126	54.1%	0	0.0%	233
6. 住居費	65	27.9%	101	43.3%	67	28.8%	0	0.0%	233
7. 交際費	15	6.4%	91	39.1%	127	54.5%	0	0.0%	233



とても負担に感じている項目は「住居費」の割合が27.9%と最も高く、次いで「光熱費」が18.5%、「教育費」が18.0%となっている。

★おおむね1年の間に、経済的な理由で次のような経験をしたか

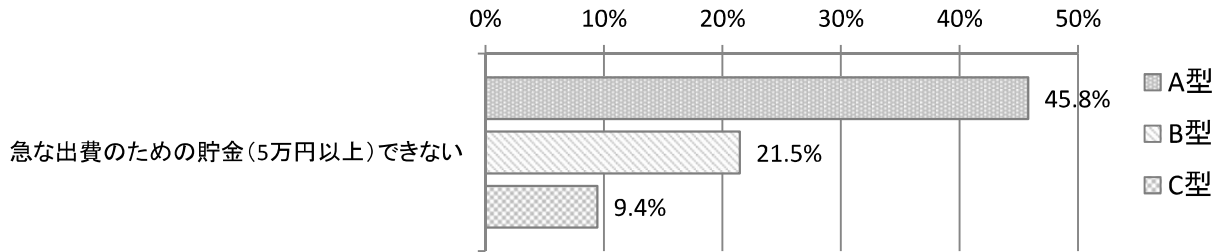
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
国民健康保険料・国民年金・税金の支払いが滞った	32	24.4%	40	10.1%	6	2.6%
電気、ガス、水道の支払いが滞った	20	15.3%	25	6.3%	8	3.4%
電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞った	20	15.3%	31	7.8%	7	3.0%
家賃や住宅ローンの支払いが滞った	15	11.5%	14	3.5%	2	0.9%
食費を切りつめた	58	44.3%	164	41.4%	45	19.3%
新しい衣服や靴を買うのを控えた	71	54.2%	187	47.2%	67	28.8%
新聞や雑誌を買うのを控えた	36	27.5%	81	20.5%	36	15.5%
冠婚葬祭のつきあいを控えた	8	6.1%	20	5.1%	6	2.6%
医療機関の受診を控えた	23	17.6%	33	8.3%	11	4.7%
理髪店や美容院に行くのを控えた	58	44.3%	158	39.9%	60	25.8%
趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした	64	48.9%	179	45.2%	59	25.3%
金融機関などに借金をした	14	10.7%	24	6.1%	14	6.0%
子どもの文具、教材が買えなかった	5	3.8%	4	1.0%	1	0.4%
子どもを遠足(修学旅行含む)へ参加させることができなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
子どもへ誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった	19	14.5%	22	5.6%	5	2.1%
1～15の項目には、どれにもあてはまらない	22	16.8%	105	26.5%	117	50.2%



A型世帯、B型世帯ともに、「食費を切りつめた」「新しい衣服や靴を買うのを控えた」「理髪店や美容院に行くのを控えた」「趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした」とした回答が多くあがっている。また、A型世帯については、「国民健康保険料・国民年金・税金の支払いが滞った」とする回答が他の世帯と比較して高くなっている。

★経済的な理由で「急な出費のための貯金(5万円以上)」ができない

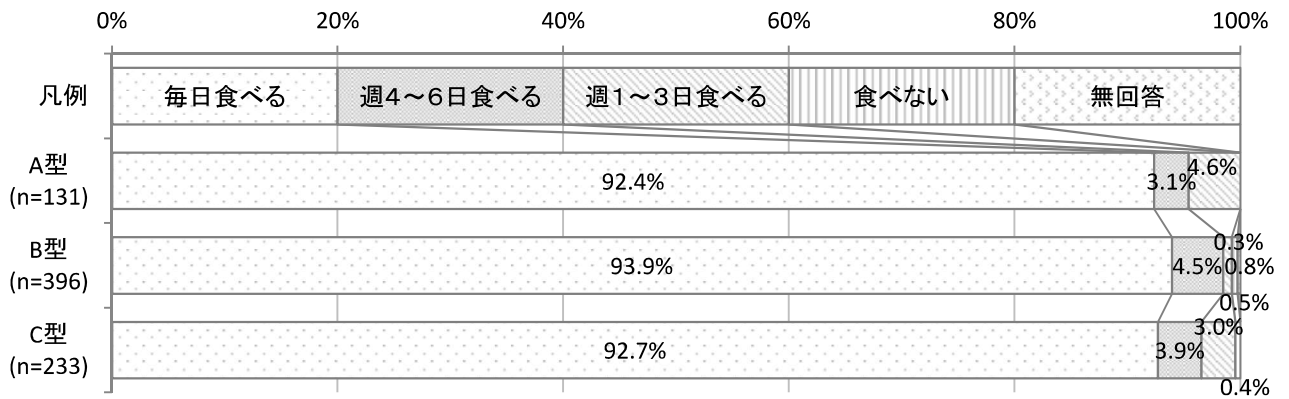
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
急な出費のための貯金(5万円以上)できない	60	45.8%	85	21.5%	22	9.4%



「急な出費のための貯金(5万円以上)できない」とした回答をみると、A型世帯は45.8%、B型世帯は21.5%、C型世帯は9.4%となっている。

★朝食について

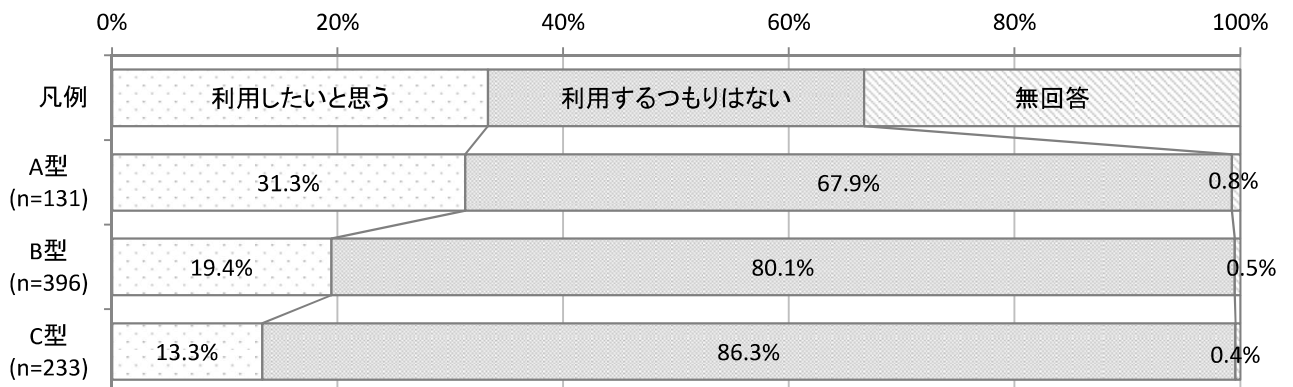
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
毎日食べる	121	92.4%	372	93.9%	216	92.7%
週4～6日食べる	4	3.1%	18	4.5%	9	3.9%
週1～3日食べる	6	4.6%	3	0.8%	7	3.0%
食べない	0	0.0%	2	0.5%	1	0.4%
無回答	0	0.0%	1	0.3%	0	0.0%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



「食べない」とした回答をみると、B型世帯は0.5%、C型世帯は0.4%となっている。

★子ども食堂の利用意向

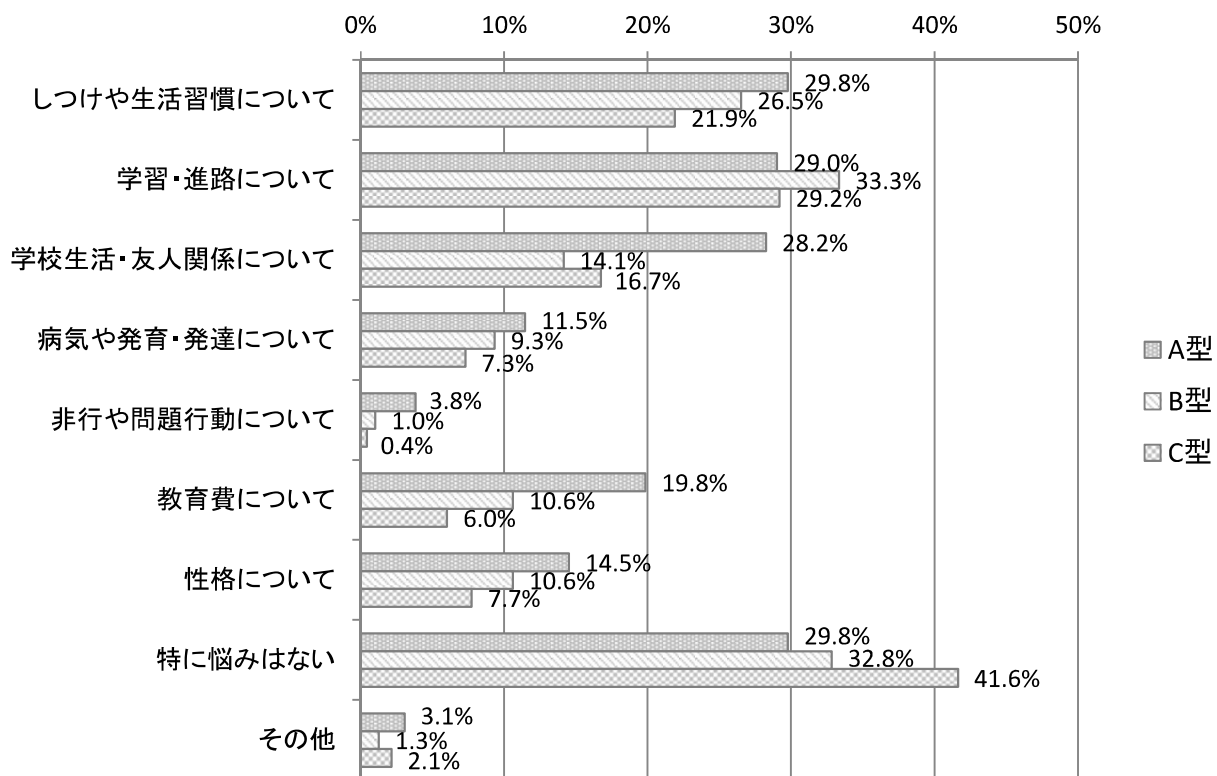
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
利用したいと思う	41	31.3%	77	19.4%	31	13.3%
利用するつもりはない	89	67.9%	317	80.1%	201	86.3%
無回答	1	0.8%	2	0.5%	1	0.4%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



「利用したいと思う」とした回答をみると、A型世帯は31.3%、B型世帯は19.4%、C型世帯は13.3%となっている。

★子どものことで家庭内で悩んでいること

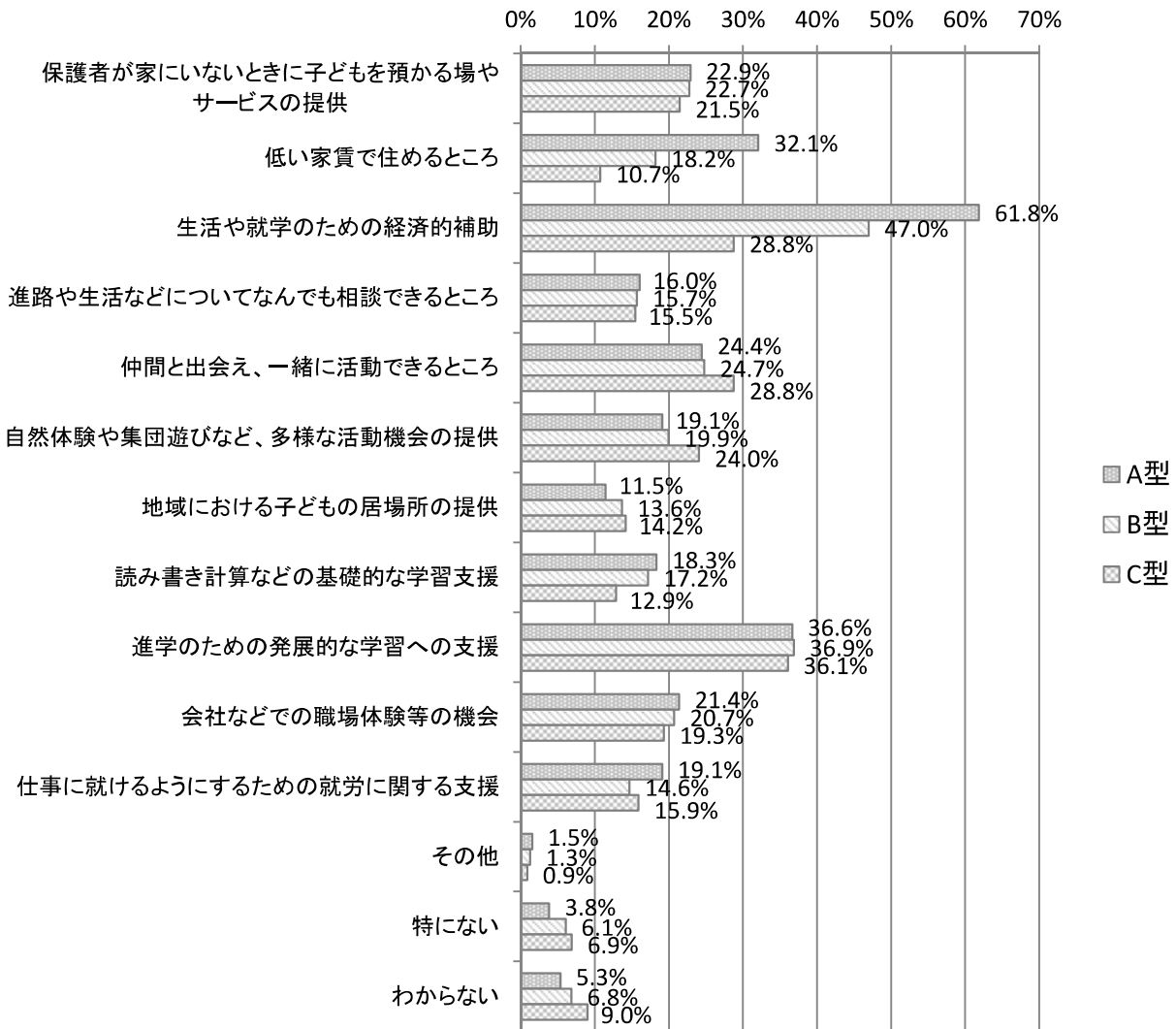
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
しつけや生活習慣について	39	29.8%	105	26.5%	51	21.9%
学習・進路について	38	29.0%	132	33.3%	68	29.2%
学校生活・友人関係について	37	28.2%	56	14.1%	39	16.7%
病気や発育・発達について	15	11.5%	37	9.3%	17	7.3%
非行や問題行動について	5	3.8%	4	1.0%	1	0.4%
教育費について	26	19.8%	42	10.6%	14	6.0%
性格について	19	14.5%	42	10.6%	18	7.7%
特に悩みはない	39	29.8%	130	32.8%	97	41.6%
その他	4	3.1%	5	1.3%	5	2.1%



A型世帯は「学校生活・友人関係について」と「教育費について」が他の世帯と比較して高くなっている。

★現在または将来的にどのような支援があるとよいか

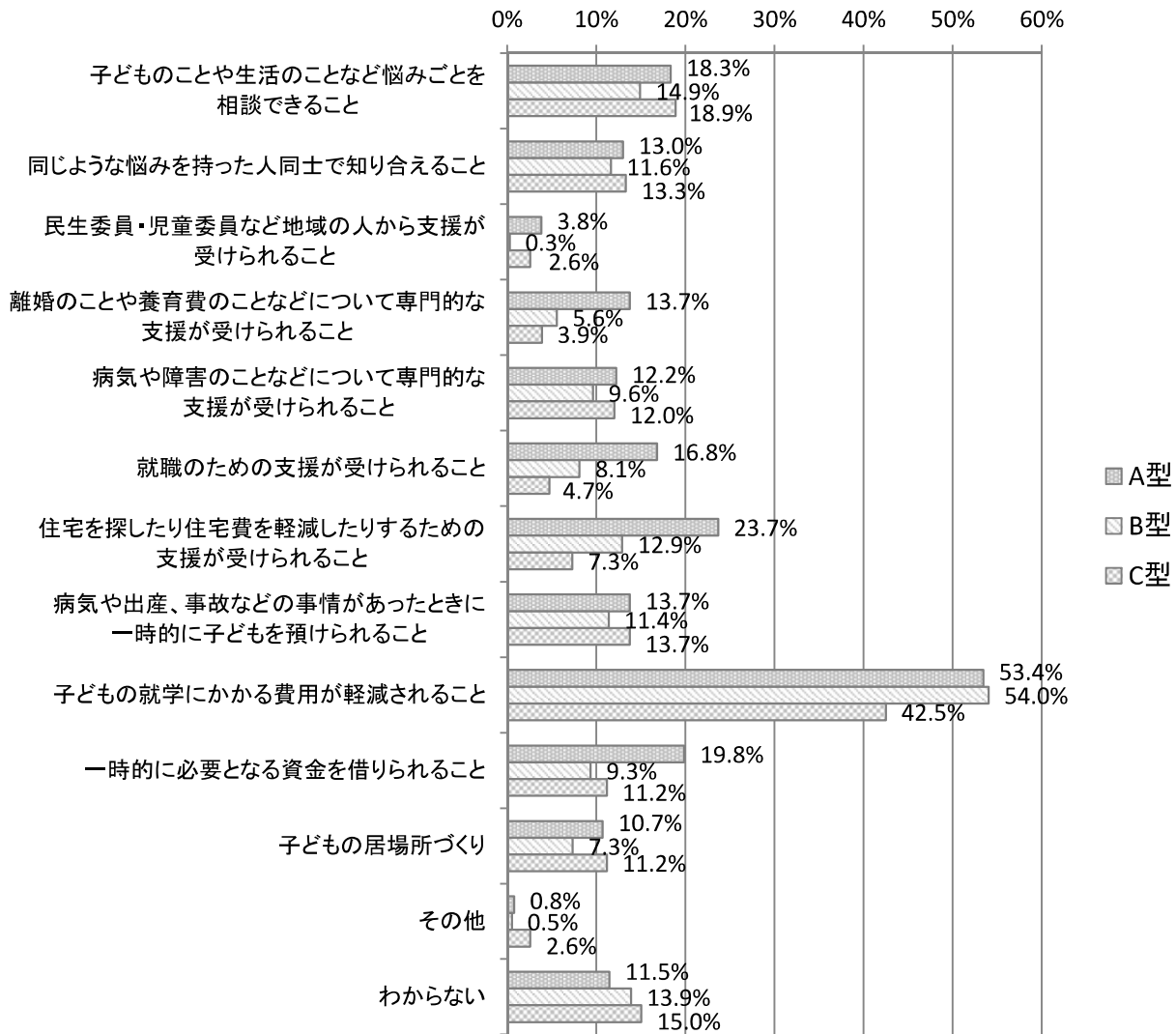
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	30	22.9%	90	22.7%	50	21.5%
低い家賃で住める場所	42	32.1%	72	18.2%	25	10.7%
生活や就学のための経済的補助	81	61.8%	186	47.0%	67	28.8%
進路や生活などについてなんでも相談できる場所	21	16.0%	62	15.7%	36	15.5%
仲間と出会え、一緒に活動できる場所	32	24.4%	98	24.7%	67	28.8%
自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供	25	19.1%	79	19.9%	56	24.0%
地域における子どもの居場所の提供	15	11.5%	54	13.6%	33	14.2%
読み書き計算などの基礎的な学習支援	24	18.3%	68	17.2%	30	12.9%
進学のための発展的な学習への支援	48	36.6%	146	36.9%	84	36.1%
会社などでの職場体験等の機会	28	21.4%	82	20.7%	45	19.3%
仕事に就けるようにするための就労に関する支援	25	19.1%	58	14.6%	37	15.9%
その他	2	1.5%	5	1.3%	2	0.9%
特にない	5	3.8%	24	6.1%	16	6.9%
わからない	7	5.3%	27	6.8%	21	9.0%



A型世帯は「低い家賃で住める場所」と「生活や就学のための経済的補助」が他の世帯と比較して高くなっている。

★現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうなものか

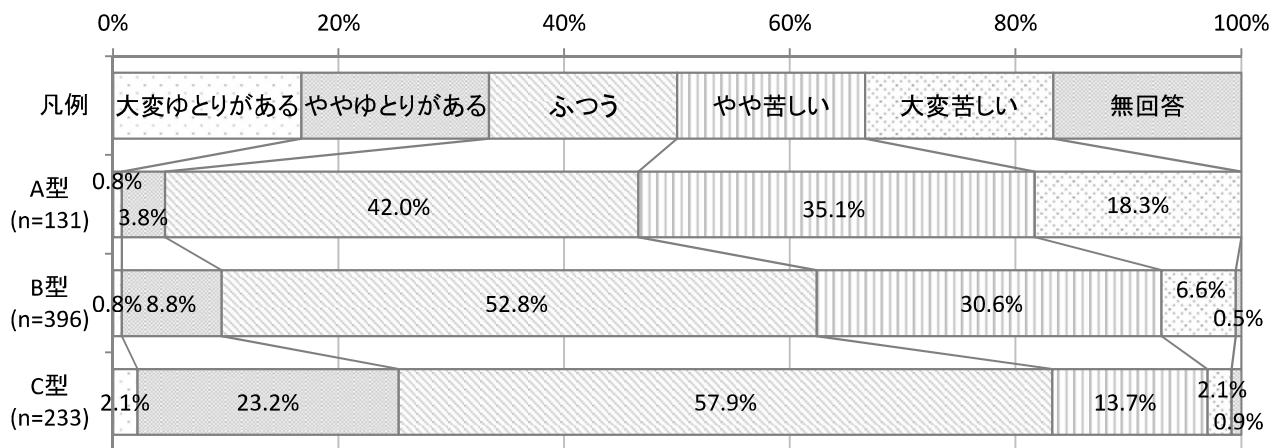
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	24	18.3%	59	14.9%	44	18.9%
同じような悩みを持った人同士で知り合えること	17	13.0%	46	11.6%	31	13.3%
民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	5	3.8%	1	0.3%	6	2.6%
離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること	18	13.7%	22	5.6%	9	3.9%
病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること	16	12.2%	38	9.6%	28	12.0%
就職のための支援が受けられること	22	16.8%	32	8.1%	11	4.7%
住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	31	23.7%	51	12.9%	17	7.3%
病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	18	13.7%	45	11.4%	32	13.7%
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	70	53.4%	214	54.0%	99	42.5%
一時的に必要な資金を借りられること	26	19.8%	37	9.3%	26	11.2%
子どもの居場所づくり	14	10.7%	29	7.3%	26	11.2%
その他	1	0.8%	2	0.5%	6	2.6%
わからない	15	11.5%	55	13.9%	35	15.0%



現在必要としていること、重要だと思う支援等として「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」とする回答が多く、A型世帯は53.4%、B型世帯は54.0%、C型世帯は42.5%となっている。

★現在の暮らしの状況

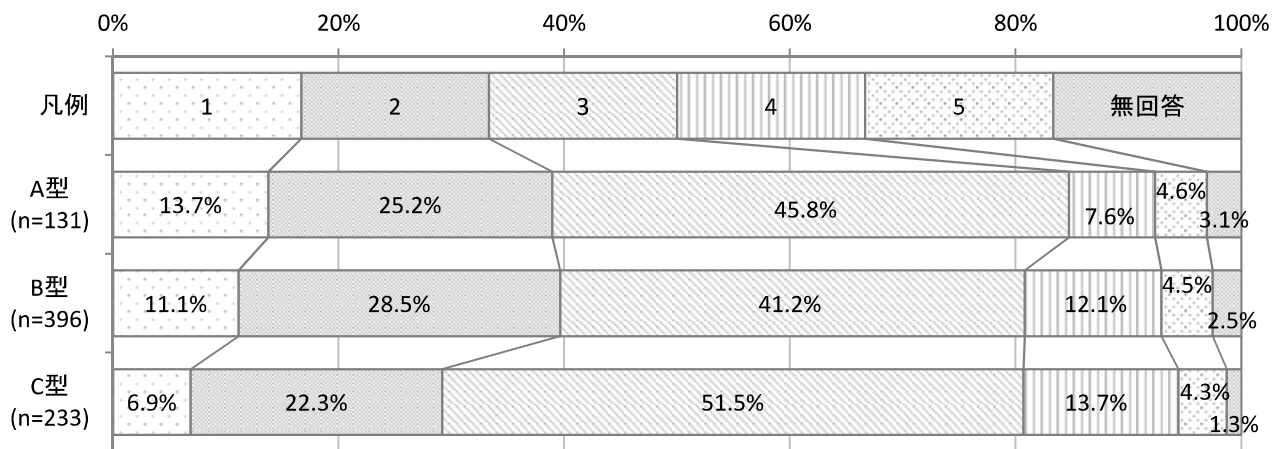
	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
大変ゆとりがある	1	0.8%	3	0.8%	5	2.1%
ややゆとりがある	5	3.8%	35	8.8%	54	23.2%
ふつう	55	42.0%	209	52.8%	135	57.9%
やや苦しい	46	35.1%	121	30.6%	32	13.7%
大変苦しい	24	18.3%	26	6.6%	5	2.1%
無回答	0	0.0%	2	0.5%	2	0.9%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



「やや苦しい」と「大変苦しい」の合計をみると、A型世帯は53.4%、B型世帯は37.2%、C型世帯は15.9%となっている。

★地域における子育て環境や支援への満足度

	A型 (n=131)		B型 (n=396)		C型 (n=233)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 満足度低い	18	13.7%	44	11.1%	16	6.9%
2	33	25.2%	113	28.5%	52	22.3%
3	60	45.8%	163	41.2%	120	51.5%
4	10	7.6%	48	12.1%	32	13.7%
5 満足度高い	6	4.6%	18	4.5%	10	4.3%
無回答	4	3.1%	10	2.5%	3	1.3%
計	131	100.0%	396	100.0%	233	100.0%



満足度が低い「1」「2」の合計をみると、A型世帯は38.9%、B型世帯は39.6%、C型世帯は29.2%となっている。